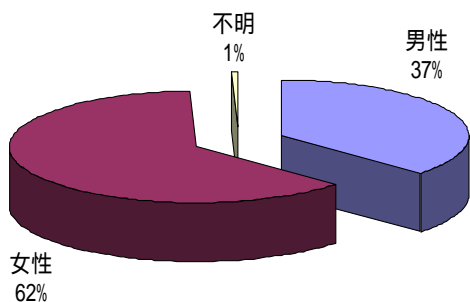


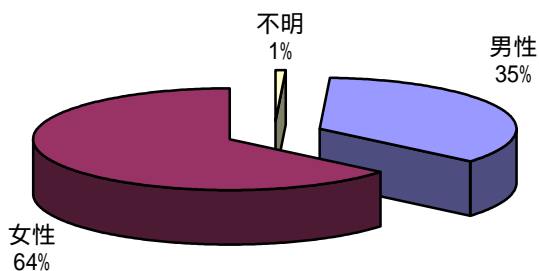
會員意識調查結果

【男女別回答狀況】

前回(15年度)



今回(17年度)

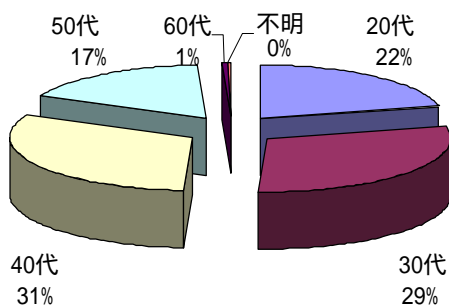


男性	10,232人 (37%)
女性	17,468人 (62%)
不明	152人 (1%)
合計	27,852人

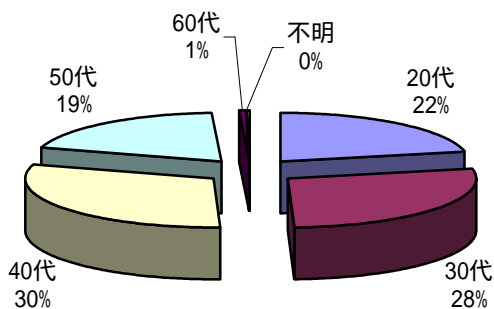
男性	10,214人 (35%)
女性	18,595人 (64%)
不明	249人 (1%)
合計	29,058人

「年齢別回答状況」

前回(15年度)



今回(17年度)



20代	5,993人 (22%)
30代	8,162人 (29%)
40代	8,662人 (31%)
50代	4,779人 (17%)
60代	195人 (1%)
不明	61人 (1%)

20代	6,322人 (22%)
30代	8,054人 (28%)
40代	8,806人 (30%)
50代	5,607人 (19%)
60代	189人 (1%)
不明	80人 (0%)

「都道府県別回収状況」

前回(15年度)

会員数は平成15年12月31日現在

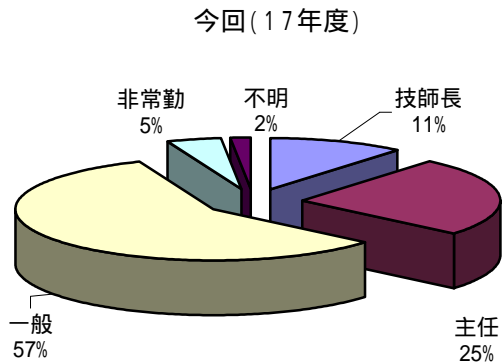
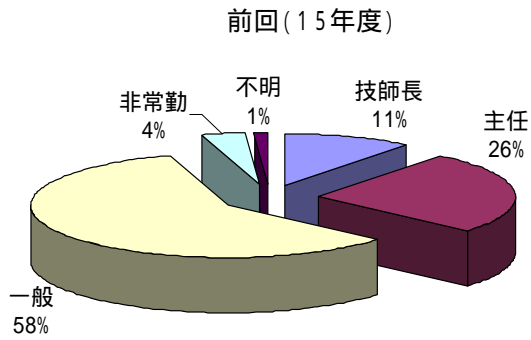
都道府県名	会員数	回答数	回答率
北海道	2,701	1,586	59%
青森県	591	393	66%
岩手県	603	346	57%
宮城県	892	552	62%
秋田県	627	475	76%
山形県	584	387	66%
福島県	968	627	65%
茨城県	1,017	613	60%
栃木県	765	515	67%
群馬県	818	456	56%
埼玉県	1,818	1,024	56%
千葉県	1,423	845	59%
東京都	3,588	1,745	49%
神奈川県	2,420	1,250	52%
新潟県	1,254	852	68%
富山県	526	318	60%
石川県	633	416	66%
福井県	361	190	53%
山梨県	379	225	59%
長野県	1,090	685	63%
岐阜県	690	426	62%
静岡県	1,421	969	68%
愛知県	2,269	1,416	62%
三重県	621	415	67%
滋賀県	494	315	64%
京都府	826	400	48%
大阪府	2,840	1,446	51%
兵庫県	1,882	1,153	61%
奈良県	514	333	65%
和歌山県	323	183	57%
鳥取県	303	196	65%
島根県	433	291	67%
岡山県	1,048	637	61%
広島県	1,344	850	63%
山口県	709	493	70%
徳島県	372	221	59%
香川県	518	271	52%
愛媛県	700	440	63%
高知県	561	309	55%
福岡県	2,453	1,369	56%
佐賀県	296	128	43%
長崎県	660	434	66%
熊本県	912	517	57%
大分県	618	292	47%
宮崎県	364	187	51%
鹿児島県	462	237	51%
沖縄県	495	219	44%
無記入		205	
合計	47,186	27,852	59%

今回(17年度)

会員数は平成17年8月31日現在

都道府県名	会員数	回答数	回答率
北海道	2,802	1,506	54%
青森県	584	355	61%
岩手県	570	364	64%
宮城県	891	490	55%
秋田県	627	345	55%
山形県	589	421	71%
福島県	964	598	62%
茨城県	1,013	600	59%
栃木県	777	428	55%
群馬県	853	495	58%
埼玉県	1,875	1,064	57%
千葉県	1,460	744	51%
東京都	3,796	1,858	49%
神奈川県	2,483	1,203	48%
新潟県	1,243	785	63%
富山県	535	332	62%
石川県	632	379	60%
福井県	365	209	57%
山梨県	373	189	51%
長野県	1,108	636	57%
岐阜県	667	401	60%
静岡県	1,438	826	57%
愛知県	2,317	1,435	62%
三重県	619	330	53%
滋賀県	511	291	57%
京都府	879	413	47%
大阪府	2,874	1,492	52%
兵庫県	1,921	1,165	61%
奈良県	507	325	64%
和歌山県	319	191	60%
鳥取県	289	171	59%
島根県	429	256	60%
岡山県	1,055	586	56%
広島県	1,398	826	59%
山口県	716	437	61%
徳島県	378	234	62%
香川県	525	354	67%
愛媛県	705	408	58%
高知県	567	326	57%
福岡県	2,439	1,282	53%
佐賀県	279	121	43%
長崎県	691	410	59%
熊本県	929	552	59%
大分県	599	311	52%
宮崎県	364	227	62%
鹿児島県	439	240	55%
沖縄県	501	236	47%
その他		2,211	
合計	47,895	29,058	61%

「役職別回答状況」

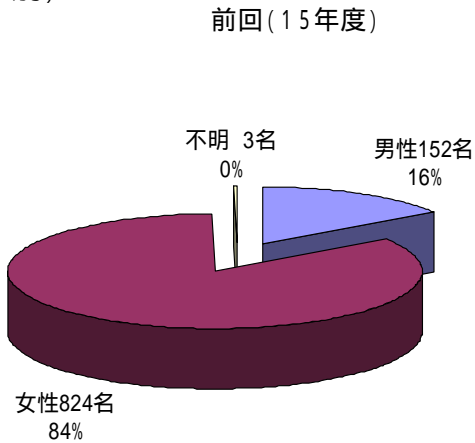


技師長相当職	2,977人 (11%)
主任相当職	7,187人 (26%)
一般技師	16,390人 (58%)
非常勤(その他)	979人 (4%)
不明	319人 (1%)

技師長相当職	3,242人 (11%)
主任相当職	7,244人 (25%)
一般技師	1,6761人 (57%)
非常勤(その他)	1,331人 (5%)
不明	480人 (2%)

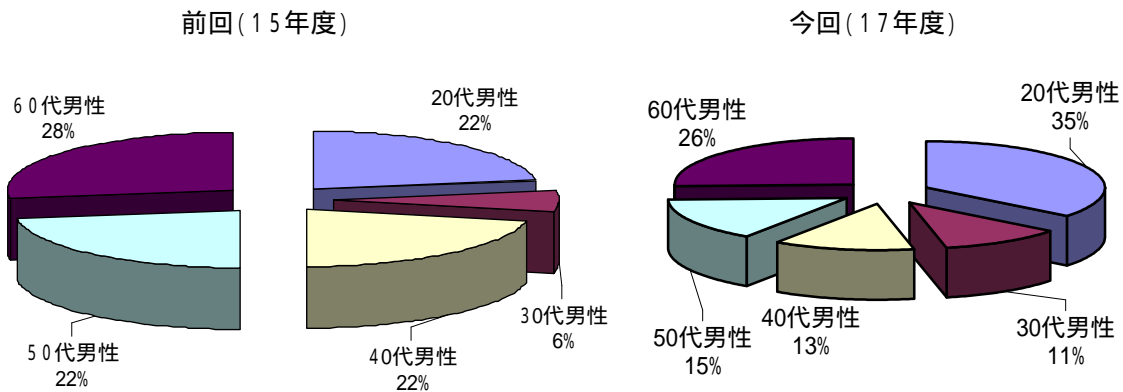
非常勤の状況

(性別)

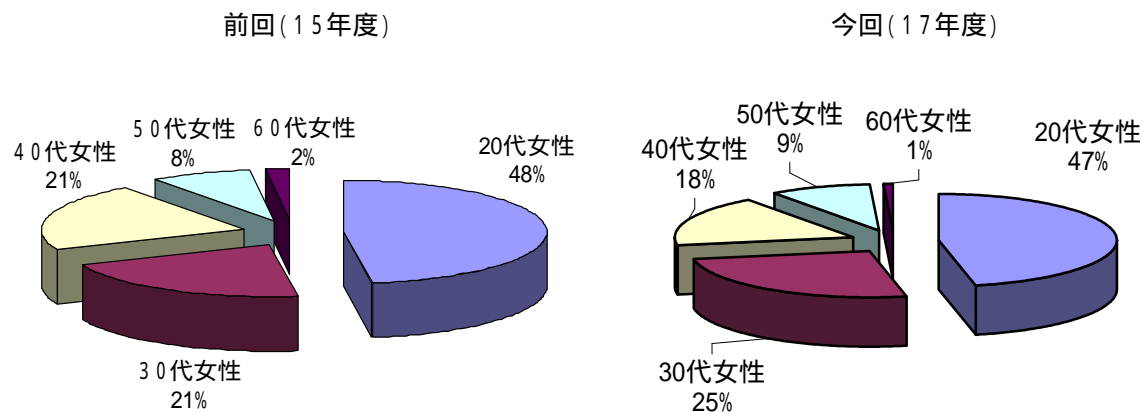


非常勤の状況

男性一年齢内訳



女性一年齢内訳



【コメント】

アンケート用紙の回収率は、各都道府県別に見ると43%～71%（前回43%～76%）、全体では61%（前回59%）であった。

前回と比べ回答数が1,206と増え回収率も2%上昇したが、所属団体名の無記入（その他）が2,211あった。

性別・年齢別・役職別・非常勤の状況は、前回とあまり変動は見られなかったが、しいてあげれば回答状況の性別・非常勤の性別の割合が、共に男性で2%減少し、女性が2%増加している。

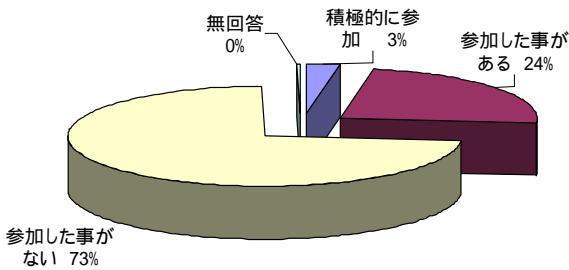
非常勤の男性の比率が、前回と比べ20代で22%から35%と13%の増加、30代で6%から11%と5%に増加している。このことは若い男性の就職率が厳しいことを意味しているようだ。

・社団法人日本臨床衛生検査技師会の活動について

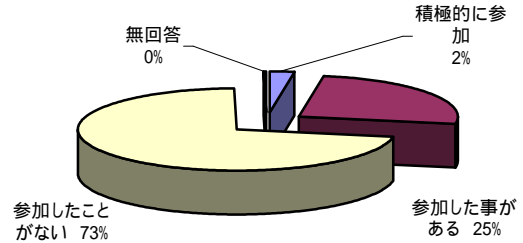
1. 参加の状況

問1 定期総会(年2回)への参加

前回(15年度)



今回(17年度)



「積極的に参加 & 参加したことがある」の内訳

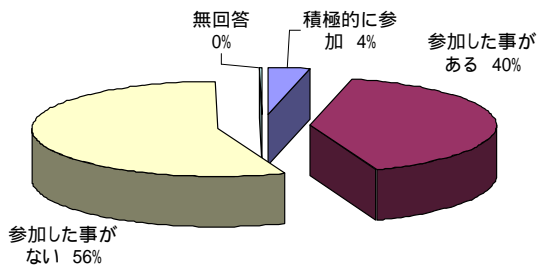
性	男性	35%	女性	21%
役職	技師長	48%	主任	36%
	一般技師	18%	非常勤	19%
年令	20代	10%	30代	18%
	40代	33%	50代	47%
	60代	54%		

「積極的に参加 & 参加したことがある」の内訳

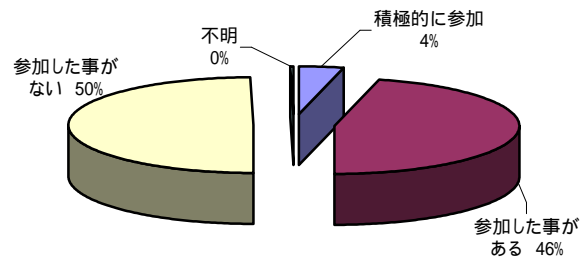
性	男性	37%	女性	22%
役職	技師長	49%	主任	39%
	一般技師	19%	非常勤	18%
年令	20代	10%	30代	19%
	40代	34%	50代	49%
	60代	62%		

問2 全国研修会(検査研究部門)への参加

前回(15年度)



今回(17年度)



「積極的に参加 & 参加した事がある」の内訳

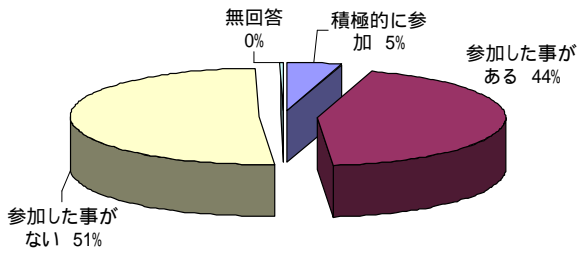
性	男性	49%	女性	41%
役職	技師長	59%	主任	57%
	一般技師	37%	非常勤	26%
年令	20代	22%	30代	42%
	40代	54%	50代	58%
	60代	53%		

「積極的に参加 & 参加した事がある」の内訳

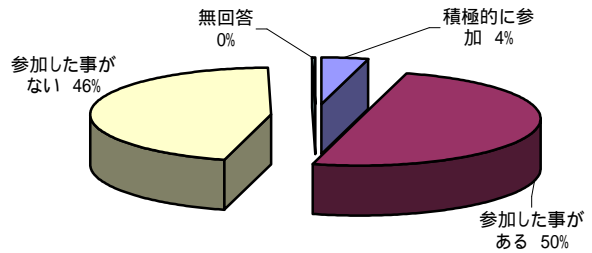
性	男性	56%	女性	47%
役職	技師長	64%	主任	64%
	一般技師	43%	非常勤	29%
年令	20代	25%	30代	48%
	40代	59%	50代	66%
	60代	60%		

問3 日本医学検査学会への参加

前回(15年度)



今回(17年度)



「積極的に参加 & 参加したことがある」の内訳

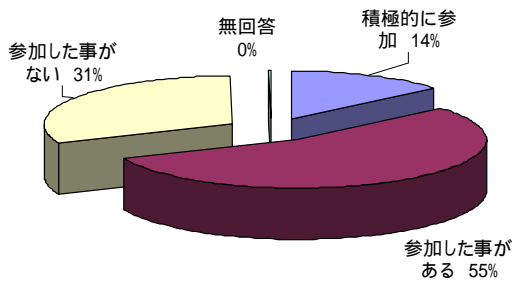
性	男性	61%	女性	41%
役職	技師長	72%	主任	64%
	一般技師	38%	非常勤	29%
年令	20代	21%	30代	44%
	40代	60%	50代	68%
	60代	68%		

「積極的に参加 & 参加したことがある」の内訳

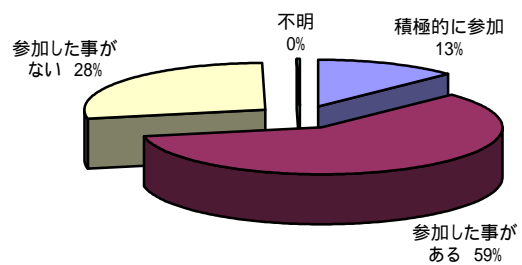
性	男性	67%	女性	47%
役職	技師長	79%	主任	71%
	一般技師	44%	非常勤	29%
年令	20代	22%	30代	48%
	40代	67%	50代	77%
	60代	79%		

問4 地区医学検査学会への参加

前回(15年度)



今回(17年度)



「積極的に参加 & 参加した事がある」の内訳

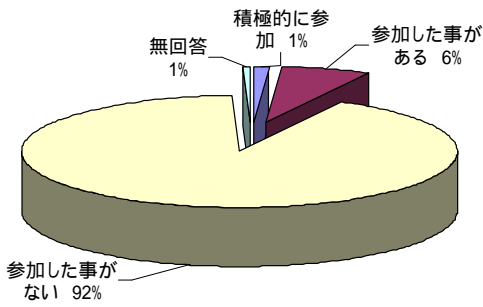
性	男性	78%	女性	63%
役職	技師長	86%	主任	81%
	一般技師	61%	非常勤	50%
年令	20代	46%	30代	67%
	40代	79%	50代	82%
	60代	76%		

「積極的に参加 & 参加したことがある」の内訳

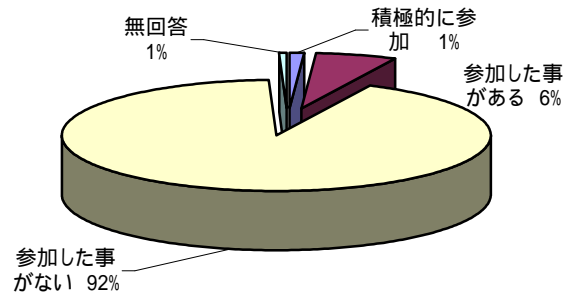
性	男性	81%	女性	67%
役職	技師長	89%	主任	86%
	一般技師	64%	非常勤	48%
年令	20代	44%	30代	70%
	40代	83%	50代	88%
	60代	85%		

問5 臨床試験とCRCに関する研修会への参加

前回(15年度)



今回(17年度)



「積極的に参加 & 参加したことがある」の内訳

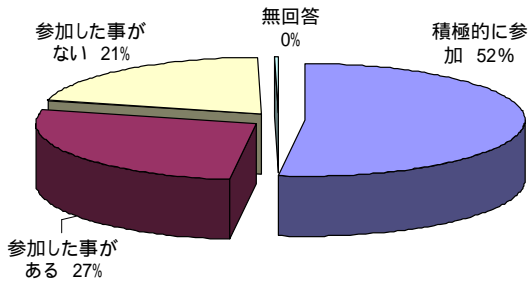
性	男性	10%	女性	6%
役職	技師長	13%	主任	10%
	一般技師	6%	非常勤	6%
年令	20代	3%	30代	6%
	40代	9%	50代	13%
	60代	16%		

「積極的に参加 & 参加したことがある」の内訳

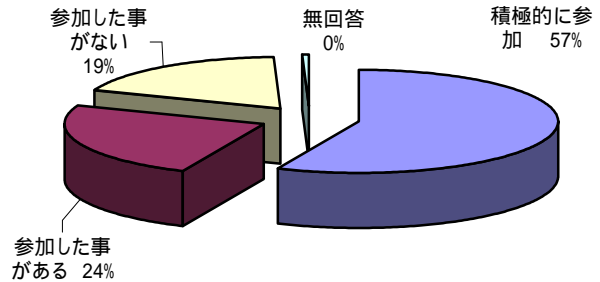
性	男性	10%	女性	6%
役職	技師長	13%	主任	10%
	一般技師	5%	非常勤	5%
年令	20代	3%	30代	5%
	40代	9%	50代	12%
	60代	24%		

問6 日臨技臨床検査精度管理調査(コントロールサーベイ)への参加

前回(15年度)



今回(17年度)



「積極的に参加 & 参加した事がある」の内訳

性	男性	56%	女性	50%
役職	技師長	61%	主任	59%
	一般技師	49%	非常勤	31%
年令	20代	42%	30代	52%
	40代	56%	50代	59%
	60代	45%		

「積極的に参加したことがある」の内訳

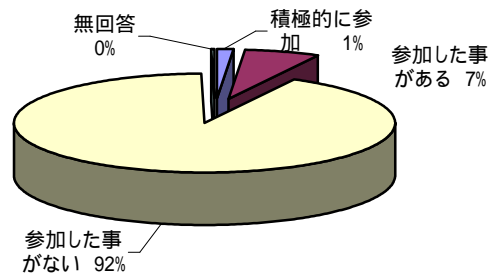
性	男性	62%	女性	54%
役職	技師長	66%	主任	66%
	一般技師	53%	非常勤	31%
年令	20代	43%	30代	57%
	40代	62%	50代	64%
	60代	48%		

問7 医療安全対策研修会(PSA)への参加

前回(15年度)

該当データなし

今回(17年度)



「積極的に参加&参加した事がある」の内訳

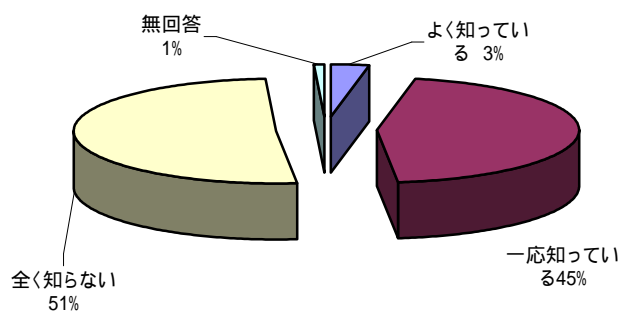
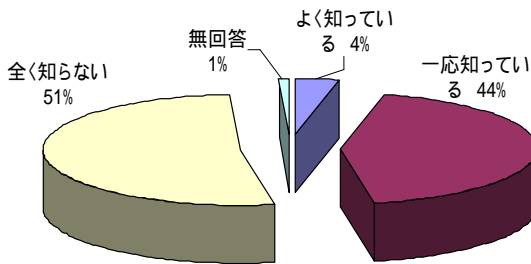
性	男性	11%	女性	6%
役職	技師長	19%	主任	11%
	一般技師	5%	非常勤	5%
年令	20代	3%	30代	4%
	40代	8%	50代	17%
	60代	25%		

2. 事業等の内容について

問8 代議員会(年1回開催)の認知度

前回(15年度)

今回(17年度)



「よく知っている&一応知っている」の内訳

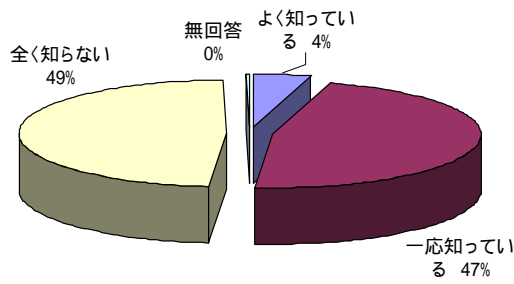
性	男性	55%	女性	43%
役職	技師長	73%	主任	58%
	一般技師	38%	非常勤	39%
年令	20代	24%	30代	42%
	40代	55%	50代	70%
	60代	88%		

「よく知っている&一応知っている」の内訳

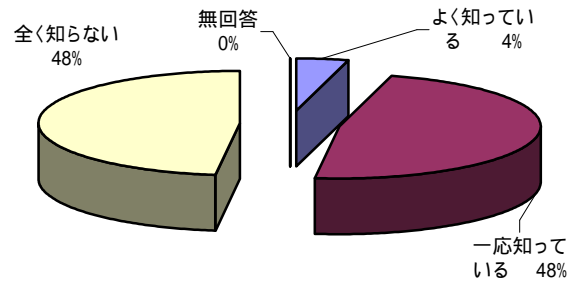
性	男性	57%	女性	44%
役職	技師長	72%	主任	59%
	一般技師	40%	非常勤	37%
年令	20代	25%	30代	43%
	40代	56%	50代	70%
	60代	80%		

問9 地区連絡協議会の認知度

前回(15年度)



今回(17年度)



「よく知っている & 一応知っている」の内訳

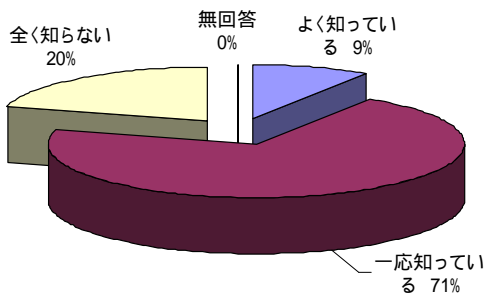
性	男性	59%	女性	47%
役職	技師長	78%	主任	64%
	一般技師	42%	非常勤	40%
年令	20代	27%	30代	47%
	40代	61%	50代	73%
	60代	84%		

「よく知っている & 一応知っている」の内訳

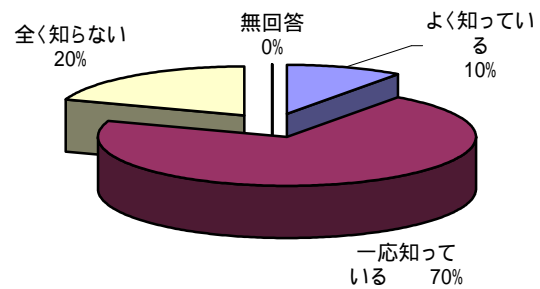
性	男性	60%	女性	47%
役職	技師長	76%	主任	64%
	一般技師	43%	非常勤	40%
年令	20代	26%	30代	48%
	40代	61%	50代	73%
	60代	81%		

問10 各種表彰(永年職務精励者、学術関連表彰等)の認知度

前回(15年度)



今回(17年度)



「よく知っている & 一応知っている」の内訳

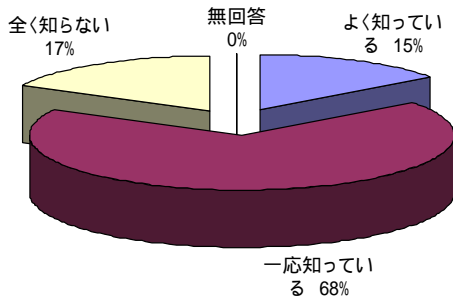
性	男性	83%	女性	77%
役職	技師長	93%	主任	89%
	一般技師	73%	非常勤	68%
年令	20代	56%	30代	80%
	40代	88%	50代	92%
	60代	96%		

「よく知っている & 一応知っている」の内訳

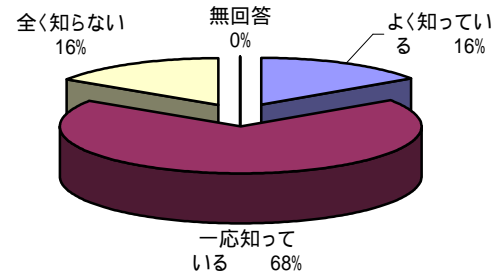
性	男性	84%	女性	78%
役職	技師長	93%	主任	90%
	一般技師	74%	非常勤	66%
年令	20代	56%	30代	81%
	40代	89%	50代	92%
	60代	92%		

問11 無料職業紹介事業の認知度

前回(15年度)



今回(17年度)



「よく知っている & 一応知っている」の内訳

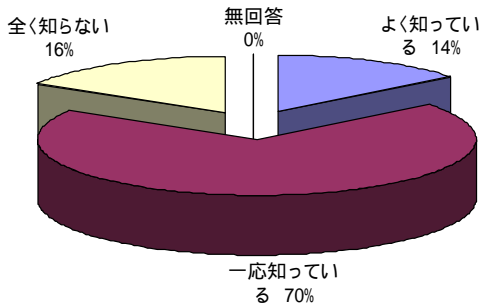
性	男性	85%	女性	82%
役職	技師長	94%	主任	90%
	一般技師	78%	非常勤	78%
年令	20代	67%	30代	84%
	40代	89%	50代	91%
	60代	94%		

「よく知っている & 一応知っている」の内訳

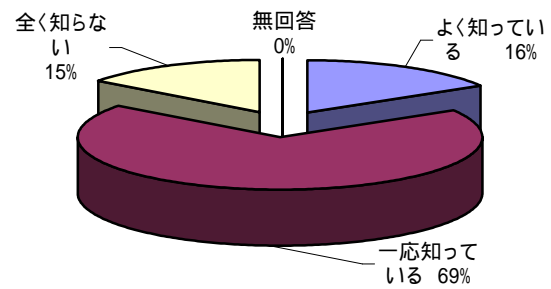
性	男性	86%	女性	83%
役職	技師長	95%	主任	90%
	一般技師	80%	非常勤	77%
年令	20代	67%	30代	85%
	40代	90%	50代	91%
	60代	93%		

問12 共済に関する事業(リンクス、医療事故倍賞責任保険)の認知度

前回(15年度)



今回(17年度)



「よく知っている & 一応知っている」の内訳

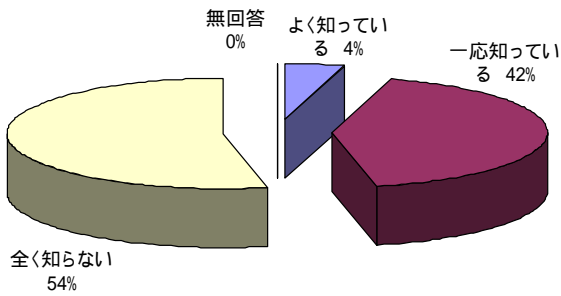
性	男性	87%	女性	82%
役職	技師長	95%	主任	91%
	一般技師	79%	非常勤	71%
年令	20代	63%	30代	87%
	40代	90%	50代	92%
	60代	95%		

「よく知っている & 一応知っている」の内訳

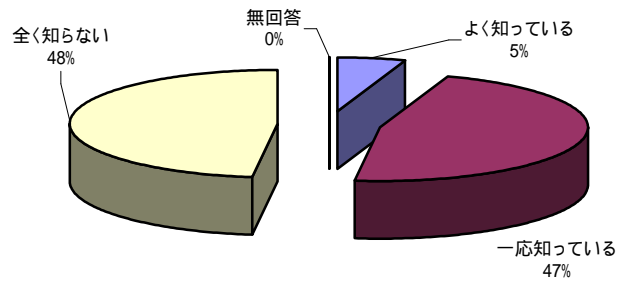
性	男性	88%	女性	84%
役職	技師長	95%	主任	92%
	一般技師	81%	非常勤	76%
年令	20代	66%	30代	88%
	40代	92%	50代	93%
	60代	88%		

問13 各都道府県技師会への助成金の認知度

前回(15年度)



今回(17年度)



「よく知っている & 一応知っている」の内訳

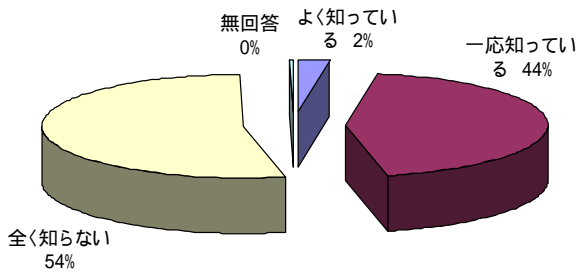
性	男性	54%	女性	42%
役職	技師長	70%	主任	57%
	一般技師	39%	非常勤	36%
年令	20代	26%	30代	44%
	40代	54%	50代	63%
	60代	72%		

「よく知っている & 一応知っている」の内訳

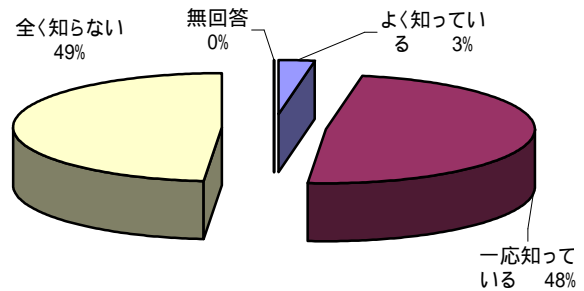
性	男性	59%	女性	48%
役職	技師長	75%	主任	63%
	一般技師	44%	非常勤	38%
年令	20代	31%	30代	48%
	40代	59%	50代	68%
	60代	70%		

問14 国際交流事業(IFBLS, AAMLS)の認知度

前回(15年度)



今回(17年度)



「よく知っている & 一応知っている」の内訳

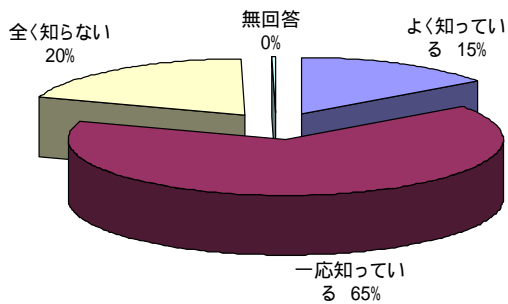
性	男性	52%	女性	43%
役職	技師長	68%	主任	56%
	一般技師	39%	非常勤	34%
年令	20代	23%	30代	45%
	40代	54%	50代	63%
	60代	75%		

「よく知っている & 一応知っている」の内訳

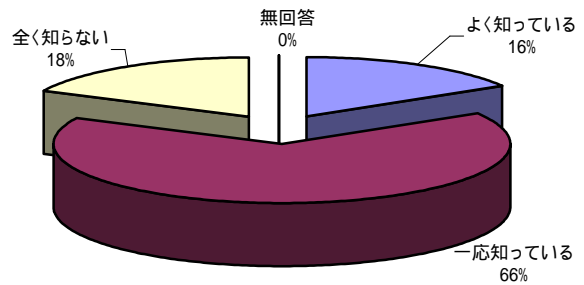
性	男性	58%	女性	48%
役職	技師長	73%	主任	62%
	一般技師	44%	非常勤	37%
年令	20代	27%	30代	49%
	40代	60%	50代	68%
	60代	77%		

問15 臨床検査精度管理事業の認知度

前回(15年度)



今回(17年度)



「よく知っている & 一応知っている」の内訳

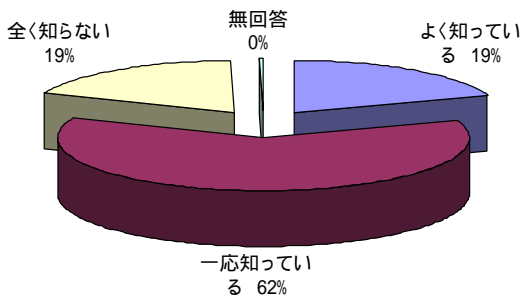
性	男性	84%	女性	78%
役職	技師長	93%	主任	87%
	一般技師	76%	非常勤	67%
年令	20代	65%	30代	80%
	40代	86%	50代	90%
	60代	92%		

「よく知っている & 一応知っている」の内訳

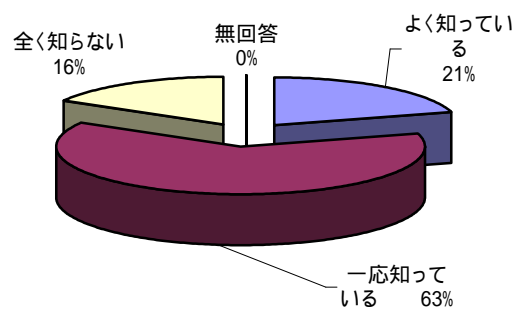
性	男性	86%	女性	80%
役職	技師長	94%	主任	90%
	一般技師	78%	非常勤	70%
年令	20代	67%	30代	82%
	40代	88%	50代	90%
	60代	92%		

問16 出版事業(図書の発行)の認知度

前回(15年度)



今回(17年度)



「よく知っている & 一応知っている」の内訳

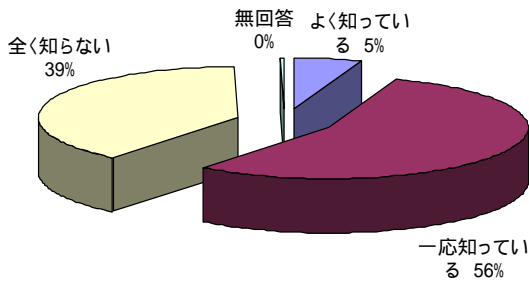
性	男性	84%	女性	79%
役職	技師長	92%	主任	86%
	一般技師	77%	非常勤	74%
年令	20代	69%	30代	82%
	40代	85%	50代	87%
	60代	89%		

「よく知っている & 一応知っている」の内訳

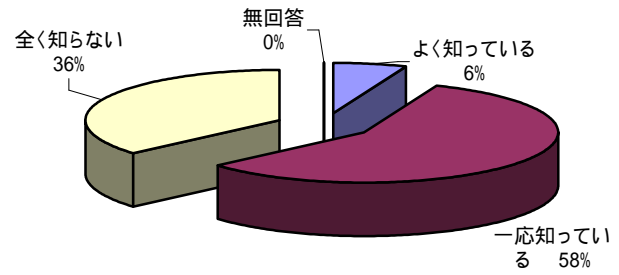
性	男性	86%	女性	82%
役職	技師長	93%	主任	89%
	一般技師	80%	非常勤	74%
年令	20代	70%	30代	84%
	40代	88%	50代	90%
	60代	88%		

問17 診療報酬点数改正に関する取り組みの認知度

前回(15年度)



今回(17年度)



「よく知っている & 一応知っている」の内訳

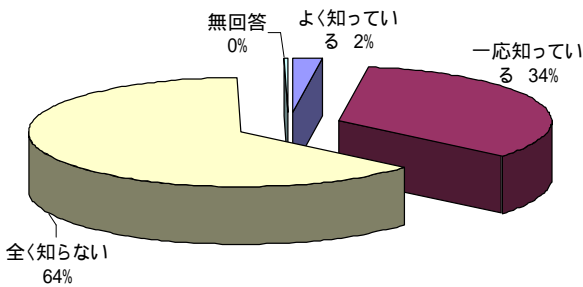
性	男性	69%	女性	56%
役職	技師長	82%	主任	69%
	一般技師	54%	非常勤	48%
年令	20代	42%	30代	60%
	40代	67%	50代	74%
	60代	86%		

「よく知っている & 一応知っている」の内訳

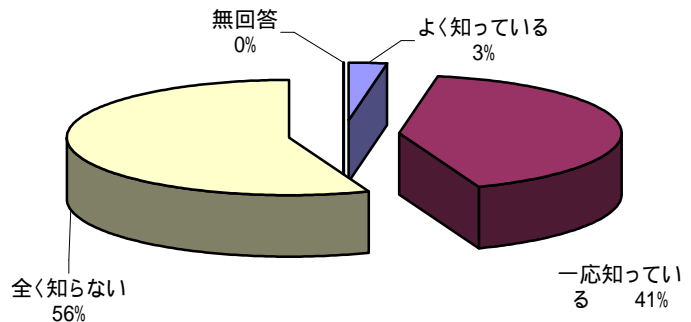
性	男性	72%	女性	59%
役職	技師長	84%	主任	73%
	一般技師	57%	非常勤	46%
年令	20代	43%	30代	63%
	40代	70%	50代	76%
	60代	80%		

問18 世界医学検査デーの取り組みの認知度

前回(15年度)



今回(17年度)



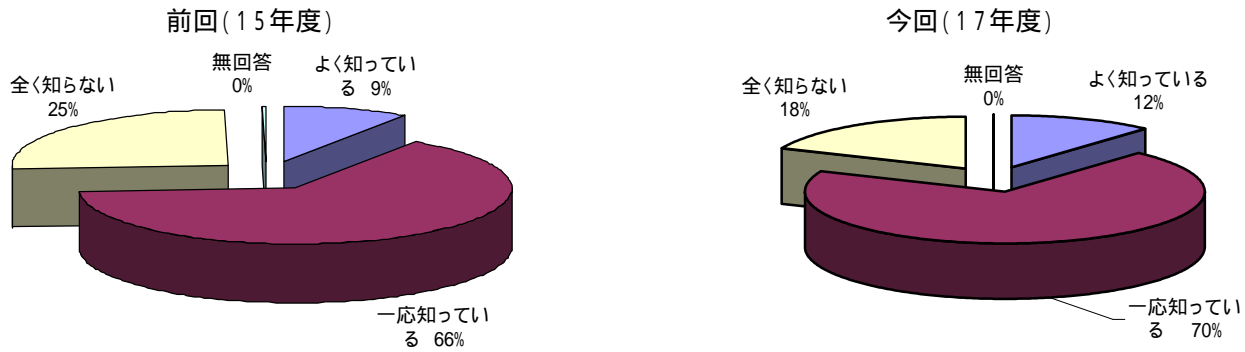
「よく知っている & 一応知っている」の内訳

性	男性	43%	女性	32%
役職	技師長	58%	主任	41%
	一般技師	31%	非常勤	28%
年令	20代	26%	30代	35%
	40代	39%	50代	46%
	60代	61%		

「よく知っている & 一応知っている」の内訳

性	男性	52%	女性	40%
役職	技師長	65%	主任	50%
	一般技師	39%	非常勤	32%
年令	20代	32%	30代	44%
	40代	48%	50代	52%
	60代	65%		

問19 認定検査技師機構設立の認知度



「よく知っている & 一応知っている」の内訳

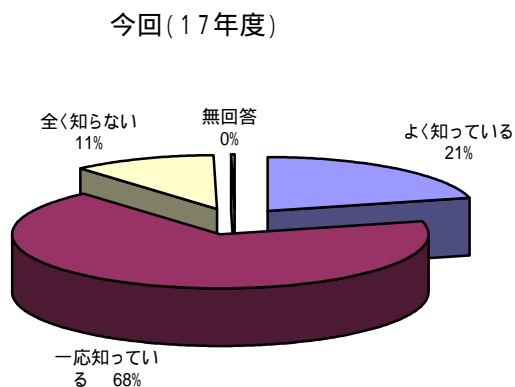
性	男性	76%	女性	73%
役職	技師長	84%	主任	79%
	一般技師	71%	非常勤	62%
年令	20代	65%	30代	75%
	40代	77%	50代	79%
	60代	82%		

「よく知っている & 一応知っている」の内訳

性	男性	84%	女性	80%
役職	技師長	88%	主任	86%
	一般技師	79%	非常勤	73%
年令	20代	71%	30代	83%
	40代	85%	50代	85%
	60代	83%		

問20 生涯教育研修事業(一般教育研修課程)の認知度

前年(15年度)
該当データなし



【コメント】

日臨技活動への「参加状況」「事業内容の把握」は、性別・役職・年齢ごとに各事業を通して明らかな意識の差が見受けられた。

特に若い年齢層については、事業内容を十分に把握されていないようだった。経年変化では、認定制度、助成金、医学検査デーや国際交流などの認知が向上した。また、学会・研修会や精度管理についても参加が増加している。

新規設問では、一般教育研修課程は9割程認知しているが、医療安全研修はまだまだ不参加が多い状況であった。

「よく知っている & 一応知っている」の内訳

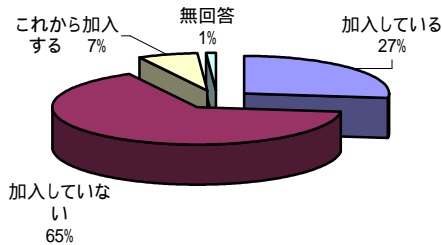
性	男性	93%	女性	86%
役職	技師長	97%	主任	96%
	一般技師	85%	非常勤	75%
年令	20代	68%	30代	92%
	40代	95%	50代	96%
	60代	94%		

. 日臨技リンクスについて

問21 「問12」で「よく知っている」「一応知っている」と回答した者の加入状況

前回(15年度)
該当データなし

今回(17年度)



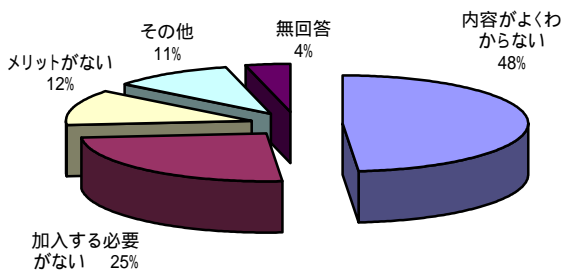
「加入している」の内訳

性	男性	23%	女性	23%
役職	技師長	24%	主任	27%
	一般技師	21%	非常勤	19%
年令	20代	15%	30代	22%
	40代	26%	50代	30%
	60代	18%		

問22 「問21」で「加入していない」と回答した者の理由

前回(15年度)
該当データなし

今回(17年度)



【コメント】

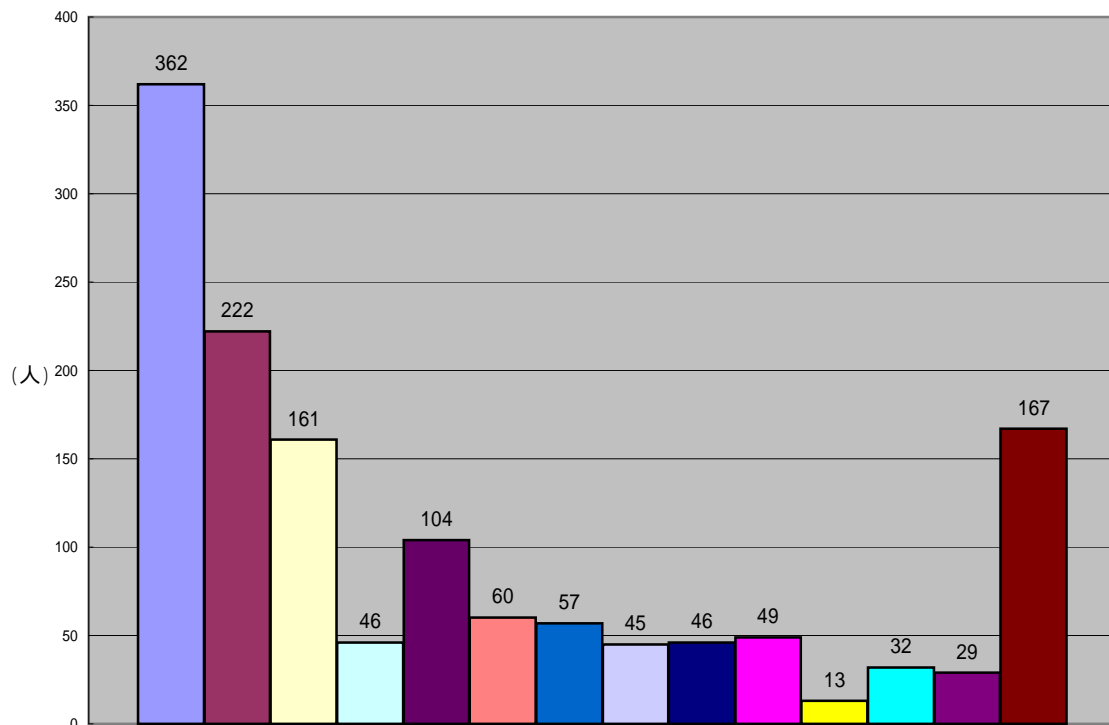
共済事業を知っている内、実際に加入しているのは4分の1に止まる。他の設問に比べると、性別・役職・年齢による差が余りないのが特徴であった。

また、加入していない理由は、『内容がよくわからない』が半数を占め、会として広報に改善の余地を認めた。

「内容がよくわからない」の内訳

性	男性	25%	女性	28%
役職	技師長	20%	主任	25%
	一般技師	29%	非常勤	27%
年令	20代	32%	30代	31%
	40代	24%	50代	21%
	60代	17%		

問22. 日臨技リンクス未加入その他の理由の内訳



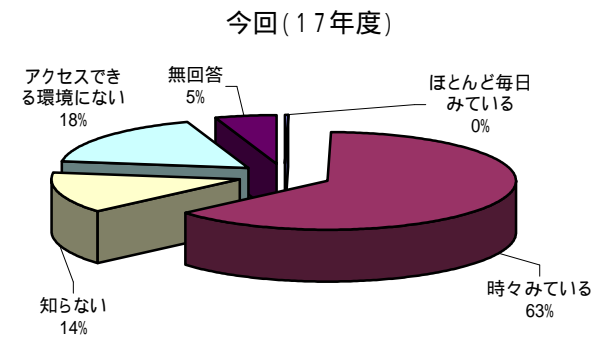
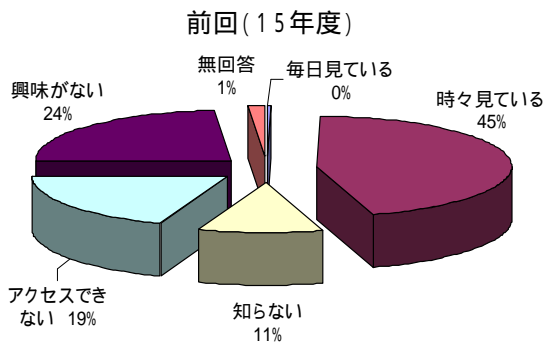
■ 検討中・思案中・考慮中・迷っている	■ 別の保険に加入している
□ 機会がない・機会を逃した・加入忘れ	□ 加入予定
■ 必要性がない	■ 経費がかかる
■ 必要性は認め、感じてはいる	□ 手続きが面倒である
■ 何となく未加入	■ 特にない
■ 加入方法が不明	■ 興味がない
■ 退職予定	■ その他

「検討中・思考中・考慮中・迷っている」の内訳

性	男性	25%	女性	27%
役職	技師長	20%	主任	22%
	一般技師	31%	非常勤	27%
年令	20代	30%	30代	35%
	40代	25%	50代	16%
	60代	0%		

日臨技ホームページ、日臨技総合情報システムについて

問23 「日臨技ホームページ」について



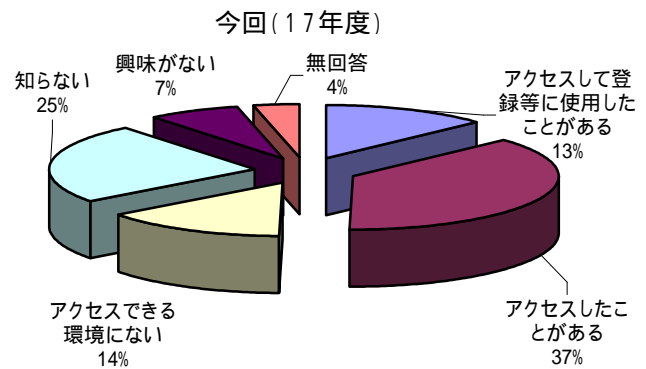
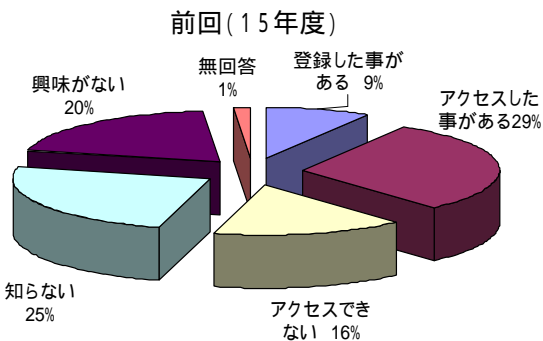
「毎日見ている&時々見ている」の内訳

性	男性	56%	女性	39%
役職	技師長	58%	主任	48%
	一般技師	42%	非常勤	45%
年令	20代	44%	30代	46%
	40代	47%	50代	42%
	60代	41%		

「毎日見ている&時々見ている」の内訳

性	男性	73%	女性	58%
役職	技師長	74%	主任	67%
	一般技師	60%	非常勤	62%
年令	20代	62%	30代	67%
	40代	66%	50代	57%
	60代	49%		

問24 日臨技総合情報システム(JAMTIS)について



「積極的に参加&参加した事がある」の内訳

性	男性	50%	女性	32%
役職	技師長	49%	主任	42%
	一般技師	35%	非常勤	34%
年令	20代	35%	30代	39%
	40代	41%	50代	35%
	60代	31%		

「登録&アクセスした事がある」の内訳

性	男性	62%	女性	44%
役職	技師長	63%	主任	55%
	一般技師	46%	非常勤	44%
年令	20代	46%	30代	53%
	40代	54%	50代	46%
	60代	41%		

【コメント】

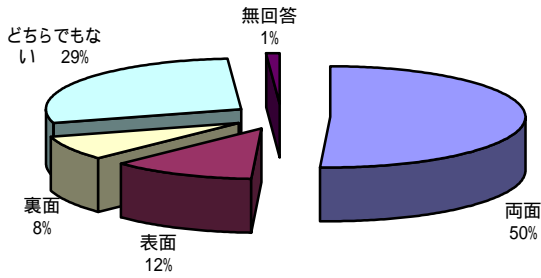
日臨ホームページおよびJAMTISは、前回と比較し、『時々見ている』・『アクセスしたことがある』の上昇が顕著だった会員の生活にネット環境が浸透してきていることがうかがえる結果となった。

会報「JAMT」について

問25 会報「JAMT」の表面と裏面、どちらを主に読むか

前回(15年度)
該当データなし

今回(17年度)



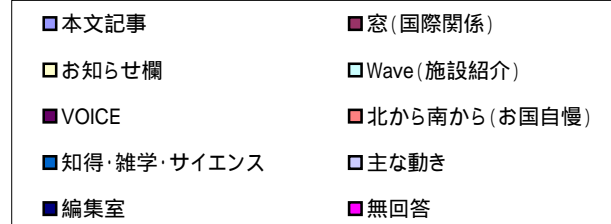
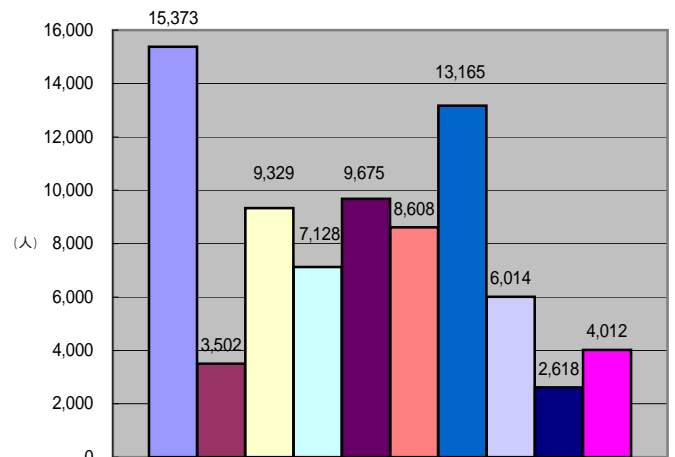
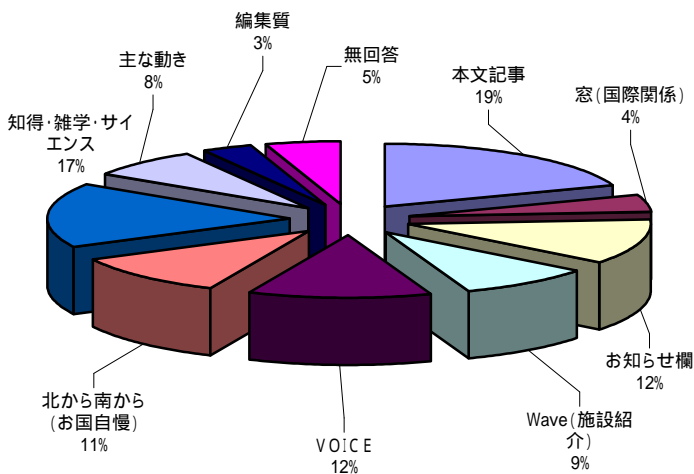
「両面」の内訳

性	男性	56%	女性	48%
役職	技師長	66%	主任	55%
	一般技師	47%	非常勤	42%
年令	20代	39%	30代	50%
	40代	55%	50代	57%
	60代	69%		

問26 会報「JAMT」のどのコーナーに興味があるか

前回(15年度)
該当データなし

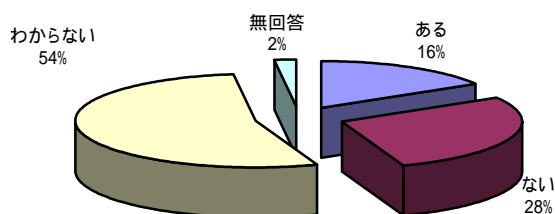
今回(17年度)



問27 会報「JAMT」で新たにに取り上げて もらいたい記事

前回(15年度)
該当データなし

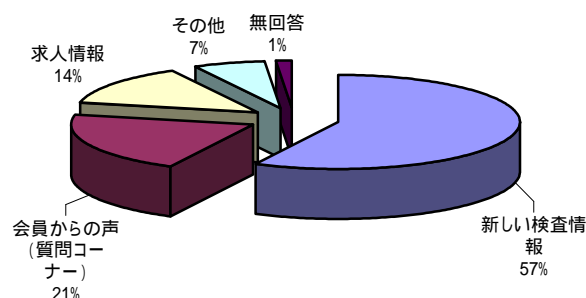
今回(17年度)



問28 「ある」と答えた者の 望む記事内容

前回(15年度)
該当データなし

今回(17年度)



[コメント]

読者の性差は8%と男性が多く、役職の高いまた年齢を重ねるほど興味を示していた。コーナーにおいては、本文19%、知得・雑学・サイエンス17%、VOICEとお知らせ欄12%の順に読まれ、日臨技情報に対する関心の深さが表れていた。新たな記事に対する要望については、ある16%(新しい検査情報57%・会員からの声21%・求人情報14%・その他7%)と低いが、その他の項への意見として検査室関連情報、認定技師制度、技師会活動、技師法関連に対する要望が多かった。また、各種の学会や研修会、世界の医療情報、委託関連、診療報酬関連等の要望もあり集計結果を参考にして編集に役立てたい。

「ある」の内訳

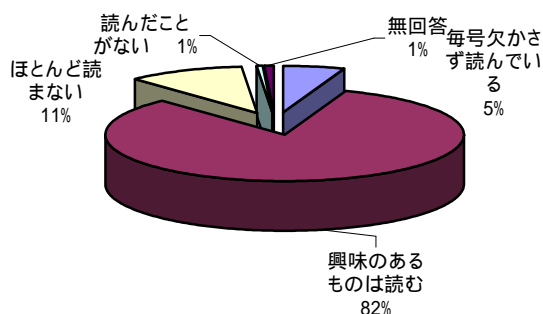
性	男性	20%	女性	15%
役職	技師長	25%	主任	17%
	一般技師	15%	非常勤	16%
年令	20代	15%	30代	16%
	40代	16%	50代	18%
	60代	24%		

会誌「医学検査」について

問29 「医学検査」の掲載内容をどのくらい読んでいるか

前回(15年度)
該当データなし

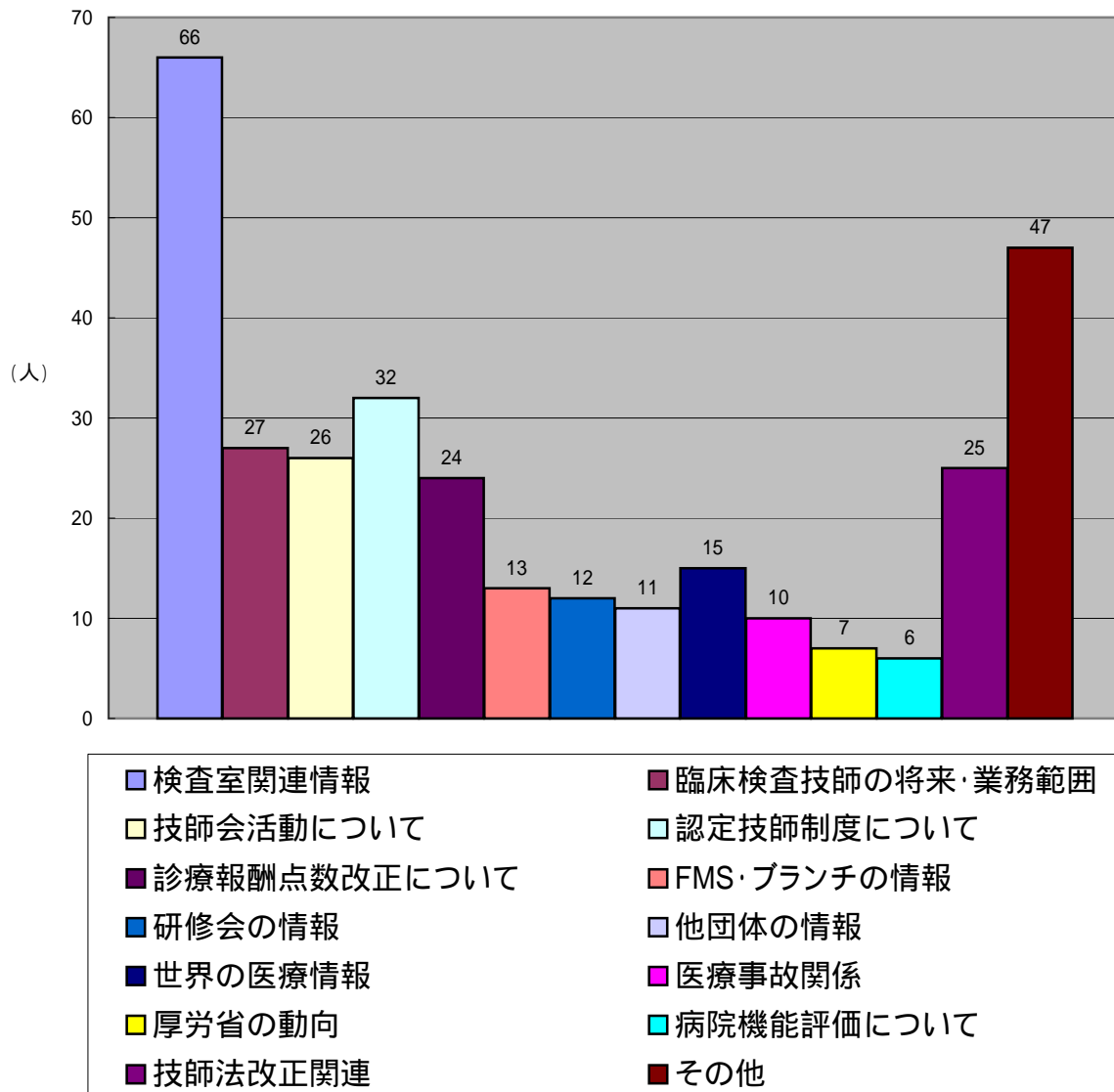
今回(17年度)



「欠かさず&興味のあるものは読む」の内訳

性	男性	87%	女性	88%
役職	技師長	90%	主任	89%
	一般技師	87%	非常勤	86%
年令	20代	87%	30代	88%
	40代	88%	50代	89%
	60代	96%		

問28. 会報JAMTに掲載を望むその他の内容内訳



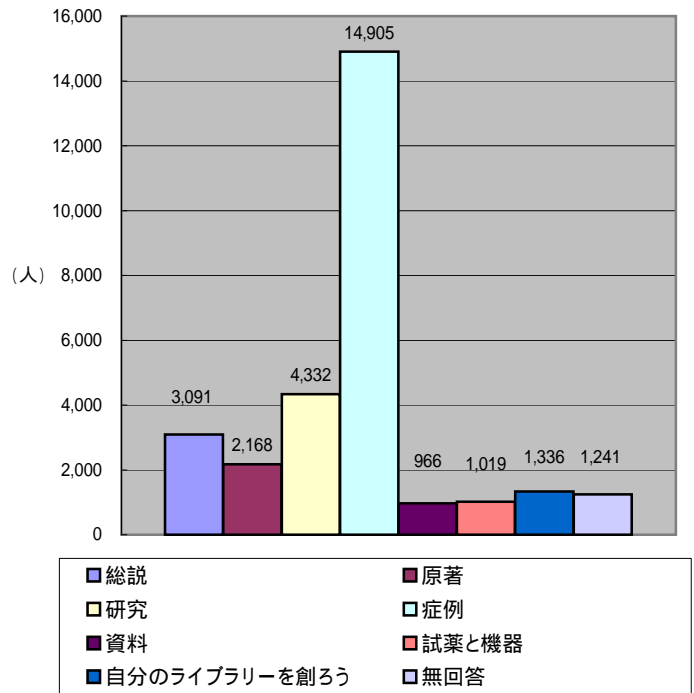
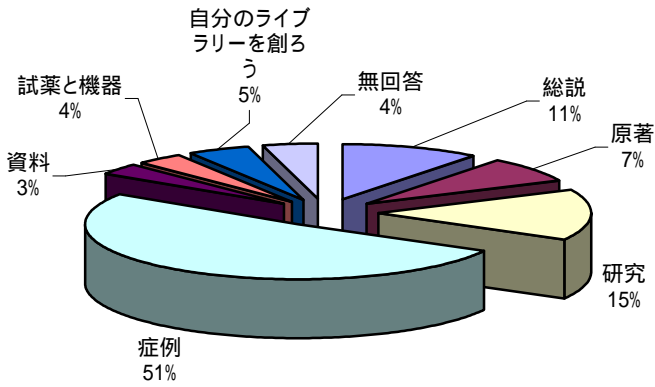
「検査室関連情報」の内訳

性	男性	19%	女性	25%
役職	技師長	24%	主任	23%
	一般技師	18%	非常勤	13%
年令	20代	32%	30代	20%
	40代	25%	50代	17%
	60代	0%		

問30 「医学検査」で興味のある内容

前回(15年度)
該当データなし

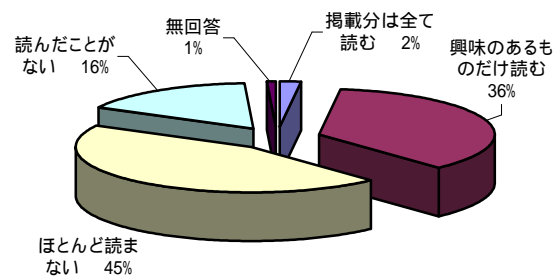
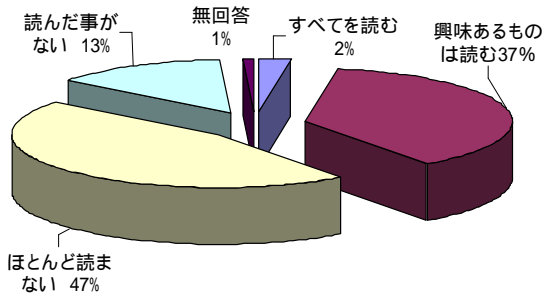
今回(17年度)



問31 日臨技定期総会等の議案書・議事録

前回(15年度)

今回(17年度)



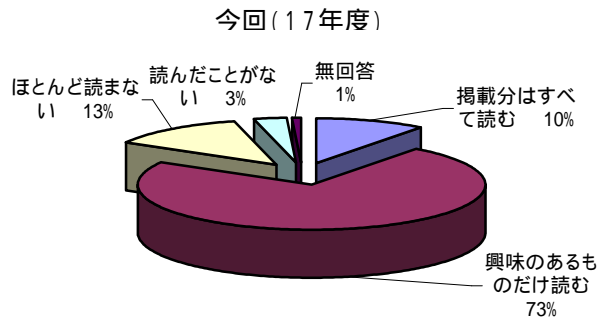
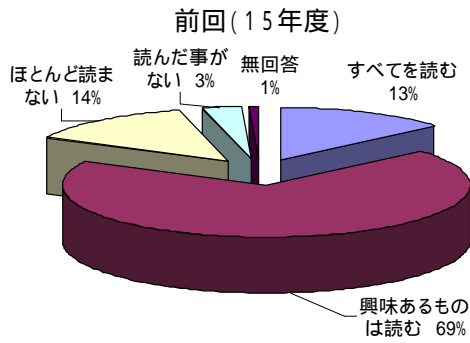
「すべてを & 興味あるものだけ読む」の内訳

性	男性	47%	女性	36%
役職	技師長	56%	主任	41%
	一般技師	36%	非常勤	37%
年令	20代	36%	30代	38%
	40代	40%	50代	46%
	60代	61%		

「すべてを & 興味あるものだけ読む」の内訳

性	男性	44%	女性	35%
役職	技師長	58%	主任	43%
	一般技師	32%	非常勤	31%
年令	20代	27%	30代	35%
	40代	41%	50代	49%
	60代	66%		

問32 日臨技研修会・地区学会のお知らせ



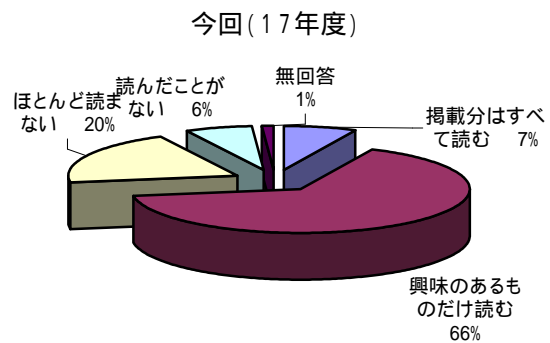
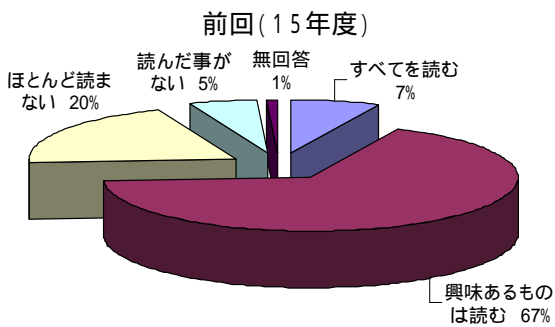
「すべてを&興味あるものは読む」の内訳

性	男性	81%	女性	83%
役職	技師長	87%	主任	84%
	一般技師	81%	非常勤	77%
年令	20代	79%	30代	83%
	40代	84%	50代	85%
	60代	83%		

「すべてを&興味あるものは読む」の内訳

性	男性	82%	女性	84%
役職	技師長	89%	主任	87%
	一般技師	81%	非常勤	74%
年令	20代	75%	30代	84%
	40代	87%	50代	87%
	60代	92%		

問33 認定技師関連のお知らせ



「すべてを&興味あるものは読む」の内訳

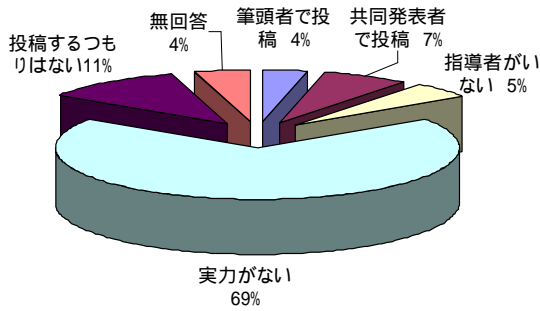
性	男性	75%	女性	73%
役職	技師長	79%	主任	74%
	一般技師	73%	非常勤	69%
年令	20代	74%	30代	76%
	40代	73%	50代	73%
	60代	71%		

「すべてを&興味あるものは読む」の内訳

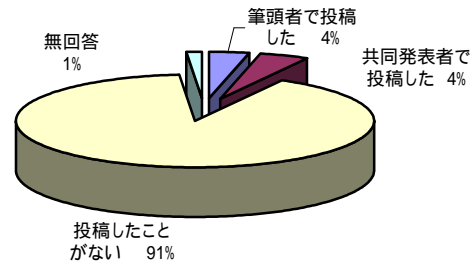
性	男性	75%	女性	71%
役職	技師長	79%	主任	74%
	一般技師	71%	非常勤	65%
年令	20代	70%	30代	75%
	40代	73%	50代	71%
	60代	73%		

問34 「医学検査」への投稿

前回(15年度)



今回(17年度)



「筆頭者 & 共同発表者で投稿」の内訳

性	男性	17%	女性	6%
役職	技師長	21%	主任	15%
	一般技師	7%	非常勤	9%
年令	20代	3%	30代	7%
	40代	14%	50代	18%
	60代	28%		

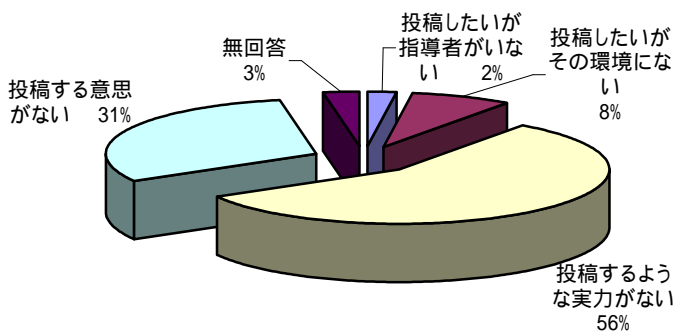
「筆頭者 & 共同発表者で投稿」の内訳

性	男性	13%	女性	5%
役職	技師長	17%	主任	12%
	一般技師	5%	非常勤	4%
年令	20代	1%	30代	5%
	40代	11%	50代	14%
	60代	25%		

問35 「問34」で「投稿したことがない」回答者への質問

前回(15年度)
該当データなし

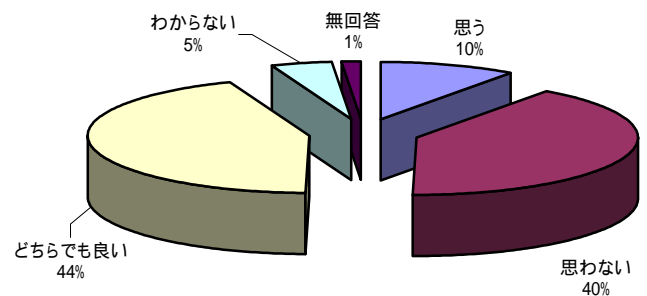
今回(17年度)



問36 紙面の規格について従来のB5サイズをA4サイズに改訂した方が良いか

前回(15年度)
該当データなし

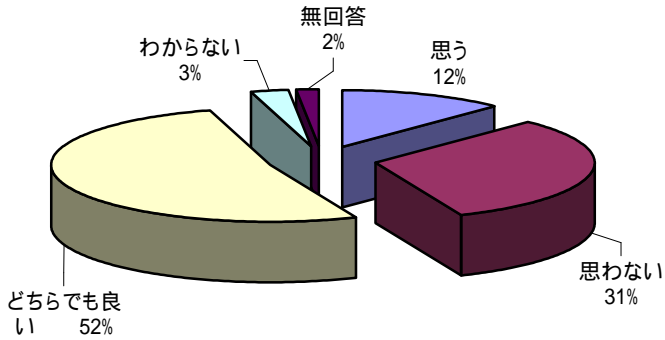
今回(17年度)



問37 紙面のカラー化について
 現在の誌面印刷は、黒字に青色や淡青色の2色刷りになっているが、全面カラー化した方が良いか

前回(15年度)
 該当データなし

今回(17年度)



【コメント】

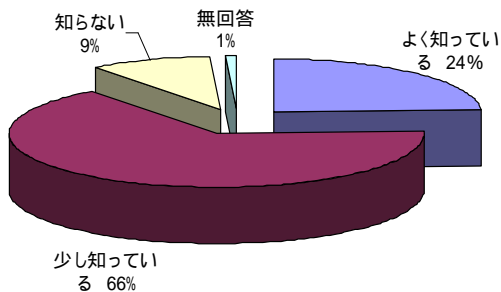
約8割の会員に読まれている。特に認定技師制度関連については多くの会員に読まれていた。

しかし、定期総会議案書・議事録は約半数の会員が読んでいなかった。また、約9割の会員が投稿経験がなかった。今後も『医学検査』誌の充実に努め、多くの会員からの投稿を期待したい。

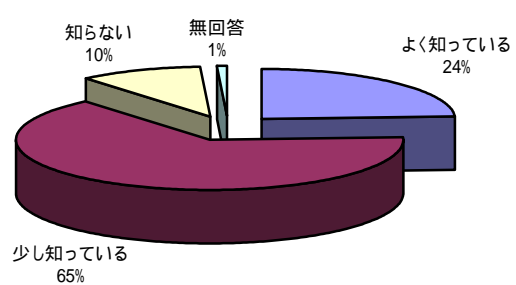
生涯教育研修制度について

問38 生涯教育研修制度を知っているか

前回(15年度)



今回(17年度)



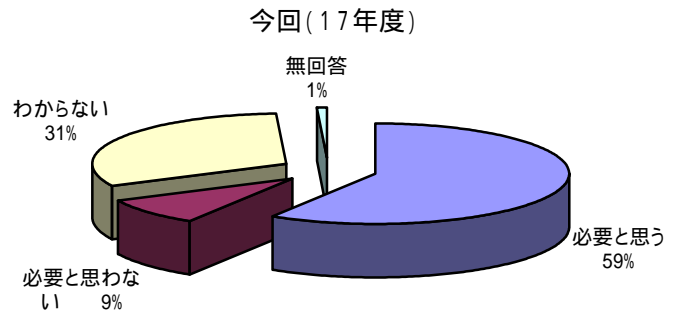
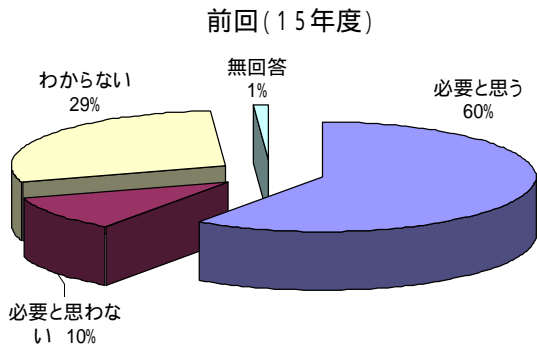
「よく知っている & 少し知っている」の内訳

性	男性	93%	女性	88%
役職	技師長	97%	主任	96%
	一般技師	86%	非常勤	78%
年令	20代	72%	30代	93%
	40代	95%	50代	96%
	60代	95%		

「よく知っている & 少し知っている」の内訳

性	男性	93%	女性	87%
役職	技師長	97%	主任	96%
	一般技師	85%	非常勤	74%
年令	20代	69%	30代	92%
	40代	95%	50代	96%
	60代	96%		

問39 生涯教育研修制度を必要と思うか



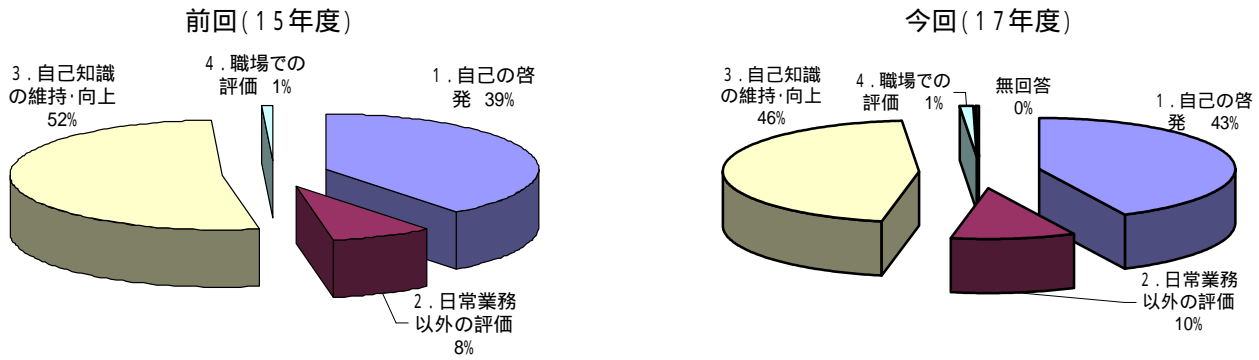
「必要と思う」の内訳

性	男性	63%	女性	58%
役職	技師長	73%	主任	64%
	一般技師	56%	非常勤	58%
年齢	20代	53%	30代	57%
	40代	61%	50代	70%
	60代	77%		

「必要と思う」の内訳

性	男性	62%	女性	57%
役職	技師長	73%	主任	65%
	一般技師	54%	非常勤	56%
年齢	20代	49%	30代	55%
	40代	61%	50代	71%
	60代	74%		

問40 「問39」で「必要」を選んだ者の理由(複数回答可)



1. 自己啓発のための手段として研修会等に参加することが励みになるから
2. 日常業務以外で努力していることの評価となるような制度がほしいから
3. 臨床検査技師の国家資格は、一度取得すると再試験の必要はなく自己知識の維持、向上にはこのような制度は不可欠であるから
4. 職場での昇任や昇給の要素の一部になっている

「自己の啓発」の内訳

性	男性	31%	女性	30%
役職	技師長	37%	主任	34%
	一般技師	28%	非常勤	28%
年令	20代	26%	30代	28%
	40代	33%	50代	36%
	60代	40%		

「自己の啓発」の内訳

性	男性	44%	女性	40%
役職	技師長	52%	主任	47%
	一般技師	38%	非常勤	36%
年令	20代	33%	30代	40%
	40代	44%	50代	50%
	60代	49%		

「日常業務以外での評価」の内訳

性	男性	8%	女性	5%
役職	技師長	8%	主任	6%
	一般技師	6%	非常勤	6%
年令	20代	6%	30代	6%
	40代	7%	50代	5%
	60代	14%		

「日常業務以外での評価」の内訳

性	男性	14%	女性	8%
役職	技師長	15%	主任	11%
	一般技師	9%	非常勤	9%
年令	20代	9%	30代	10%
	40代	10%	50代	10%
	60代	15%		

「自己知識の維持・向上」の内訳

性	男性	41%	女性	40%
役職	技師長	51%	主任	42%
	一般技師	37%	非常勤	41%
年令	20代	36%	30代	40%
	40代	40%	50代	46%
	60代	51%		

「自己知識の維持・向上」の内訳

性	男性	47%	女性	43%
役職	技師長	58%	主任	49%
	一般技師	40%	非常勤	43%
年令	20代	37%	30代	42%
	40代	46%	50代	55%
	60代	59%		

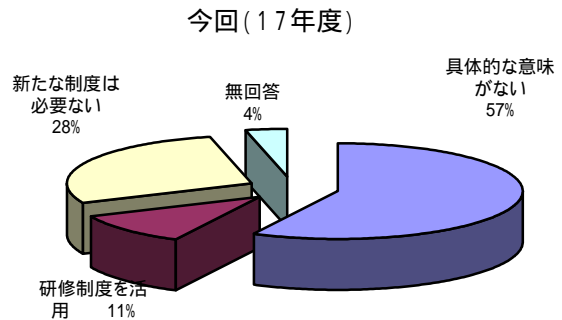
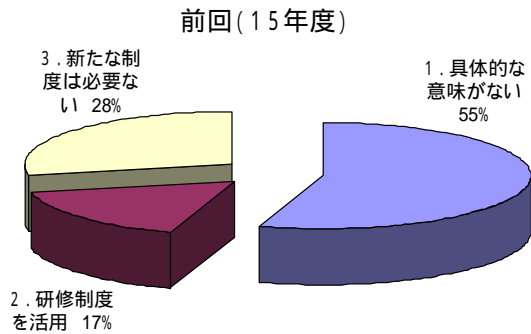
「職場での評価」の内訳

性	男性	1%	女性	1%
役職	技師長	1%	主任	1%
	一般技師	1%	非常勤	1%
年令	20代	1%	30代	1%
	40代	1%	50代	0%
	60代	0%		

「職場での評価」の内訳

性	男性	1%	女性	1%
役職	技師長	1%	主任	1%
	一般技師	1%	非常勤	1%
年令	20代	1%	30代	1%
	40代	1%	50代	1%
	60代	2%		

問41 「問39」で「必要でない」を選んだ者の理由



1. 「修了証書」がなんら具体的な意味を持たないから
2. 「修了証書」を必要とする制度ができた時点で研修制度を活用すればよいから
3. 臨床検査技術の国家試験がある以上、研修などの参加は個人の自由にすべきで、新たに制度を設ける必要はないから

「具体的な意味がない」の内訳

性	男性	9%	女性	6%
役職	技師長	7%	主任	9%
	一般技師	6%	非常勤	4%
年令	20代	3%	30代	9%
	40代	8%	50代	7%
	60代	5%		

「具体的な意味がない」の内訳

性	男性	7%	女性	4%
役職	技師長	6%	主任	7%
	一般技師	5%	非常勤	2%
年令	20代	1%	30代	6%
	40代	7%	50代	5%
	60代	3%		

「研修制度を活用」の内訳

性	男性	3%	女性	2%
役職	技師長	2%	主任	3%
	一般技師	2%	非常勤	1%
年令	20代	1%	30代	2%
	40代	3%	50代	3%
	60代	5%		

「研修制度を活用」の内訳

性	男性	1%	女性	1%
役職	技師長	1%	主任	1%
	一般技師	1%	非常勤	1%
年令	20代	0%	30代	1%
	40代	1%	50代	1%
	60代	0%		

「新たな制度は必要ない」の内訳

性	男性	5%	女性	3%
役職	技師長	4%	主任	5%
	一般技師	3%	非常勤	2%
年令	20代	1%	30代	3%
	40代	5%	50代	5%
	60代	5%		

「新たな制度は必要ない」の内訳

性	男性	4%	女性	2%
役職	技師長	3%	主任	3%
	一般技師	2%	非常勤	1%
年令	20代	1%	30代	2%
	40代	3%	50代	3%
	60代	3%		

【コメント】

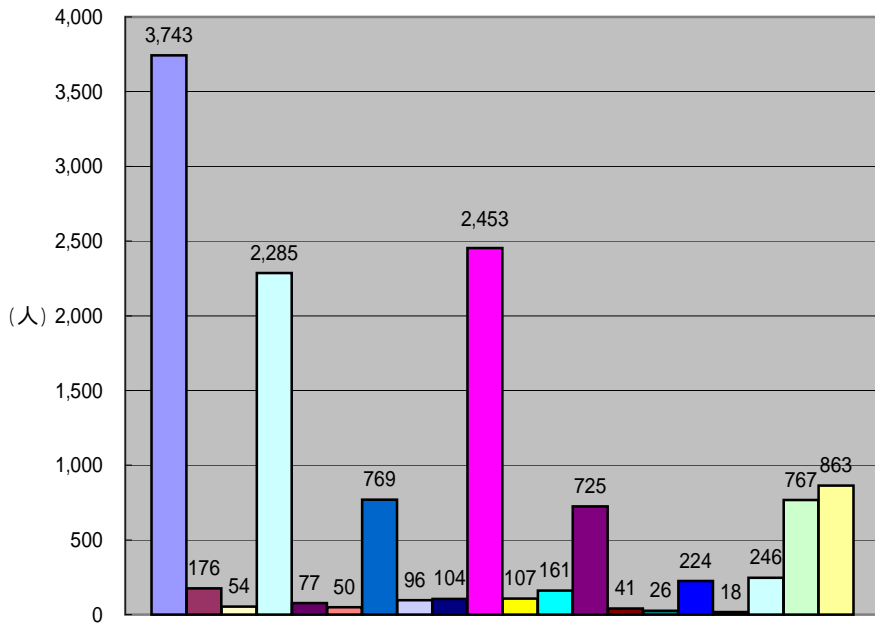
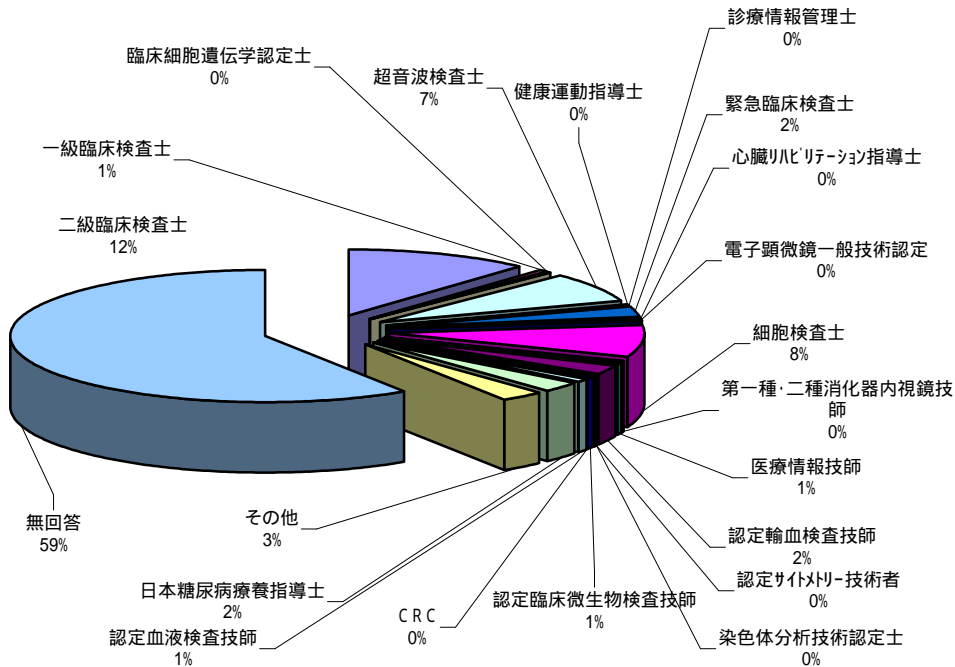
生涯教育研修制度は、前回と同様約9割の会員が理解し、6割が必要であると回答している。多くは自己啓発、自己知識の維持・向上が目的であった。

前回と比べ、自己啓発が4%、日常業務以外の評価が2%の増加がみられ、若干の変動があった。生涯教育研修制度の有用性が少しずつではあるが浸透してきていることをうかがわせている。

認定技師制度について

問42 認定検査技師のうち何の認定を取得しているか

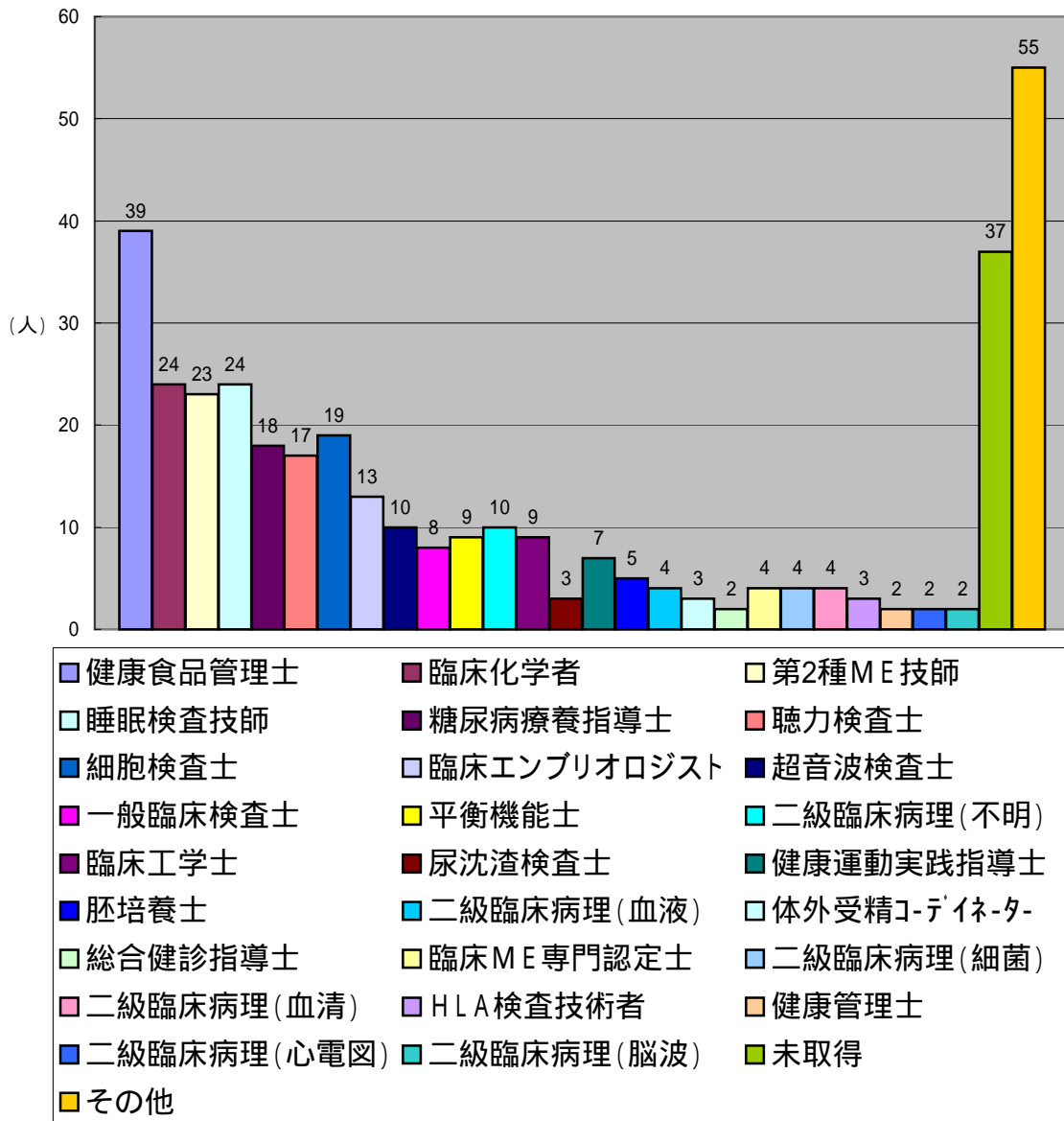
前回(15年度)
該当データなし
今回(17年度)



【コメント】
回答者の約4割が種々の資格を取得している。
その内、認定機構内認定者は9.5%、同学院認定は約30%、細胞検査士は18.9%となっている。

■ 二級臨床検査士	■ 一級臨床検査士	□ 臨床細胞遺伝学認定士
□ 超音波検査士	■ 健康運動指導士	■ 診療情報管理士
■ 緊急臨床検査士	□ 心臓リハビリテーション指導士	■ 電子顕微鏡一般技術認定
■ 細胞検査士	■ 第一種・二種消化器内視鏡技師	■ 医療情報技師
■ 認定輸血検査技師	■ 認定サイトメトリ-技術者	■ 染色体分析技術認定士
■ 認定臨床微生物検査技師	■ CRC	□ 認定血液検査技師
□ 日本糖尿病療養指導士	■ その他	

問42. その他の取得認定の内訳



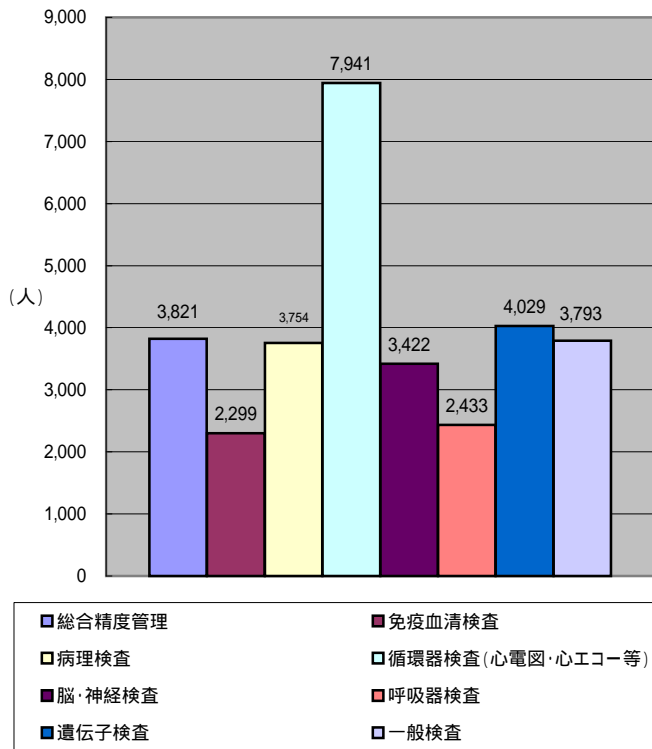
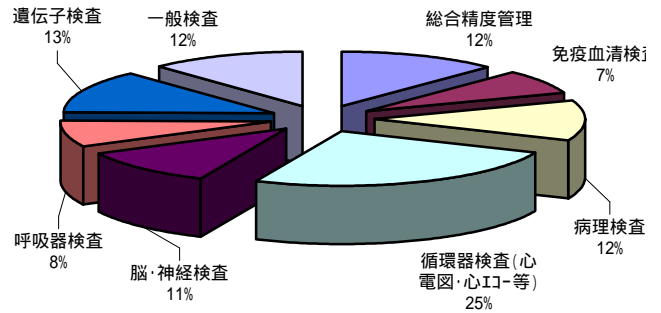
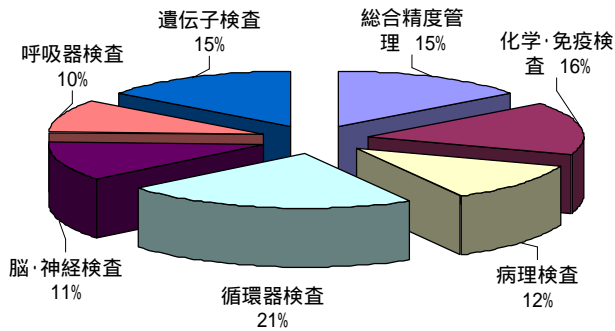
「健康食品管理士」の内訳

性	男性	8%	女性	15%
役職	技師長	7%	主任	10%
	一般技師	15%	非常勤	15%
年齢	20代	19%	30代	12%
	40代	11%	50代	9%
	60代	14%		

問43 どの専門分野の認定技師制度を望むか(複数回答)

前回(15年度)

今回(17年度)



【コメント】
 循環器検査関連が25%と一番多くついで遺伝子、総合管理、一般、病理、脳・神経となっている。これらは機構・認定センターで推進あるいは検討中であり会員の希望と一致している。早急に期待にそうよう努力が必要である。

「総合制度管理」の内訳

性	男性	29%	女性	14%
役職	技師長	41%	主任	23%
	一般技師	15%	非常勤	14%
年令	20代	15%	30代	18%
	40代	21%	50代	25%
	60代	31%		

「総合制度管理」の内訳

性	男性	19%	女性	10%
役職	技師長	25%	主任	14%
	一般技師	11%	非常勤	9%
年令	20代	10%	30代	12%
	40代	14%	50代	17%
	60代	23%		

「免疫血清検査」の内訳

性	男性	23%	女性	20%
役職	技師長	20%	主任	19%
	一般技師	22%	非常勤	22%
年令	20代	28%	30代	21%
	40代	19%	50代	15%
	60代	15%		

「免疫血清検査」の内訳

性	男性	9%	女性	7%
役職	技師長	9%	主任	7%
	一般技師	8%	非常勤	9%
年令	20代	11%	30代	7%
	40代	7%	50代	7%
	60代	11%		

「病理検査」の内訳

性	男性	19%	女性	14%
役職	技師長	12%	主任	13%
	一般技師	17%	非常勤	20%
年令	20代	23%	30代	17%
	40代	12%	50代	11%
	60代	11%		

「病理検査」の内訳

性	男性	15%	女性	12%
役職	技師長	14%	主任	12%
	一般技師	13%	非常勤	16%
年令	20代	16%	30代	13%
	40代	12%	50代	11%
	60代	20%		

「循環器検査(心電図・心エコー等)」の内訳

性	男性	26%	女性	32%
役職	技師長	22%	主任	24%
	一般技師	34%	非常勤	34%
年令	20代	43%	30代	33%
	40代	25%	50代	17%
	60代	11%		

「循環器検査(心電図・心エコー等)」の内訳

性	男性	24%	女性	29%
役職	技師長	26%	主任	22%
	一般技師	30%	非常勤	33%
年令	20代	40%	30代	30%
	40代	22%	50代	18%
	60代	24%		

「脳・神経検査」の内訳

性	男性	15%	女性	16%
役職	技師長	12%	主任	14%
	一般技師	17%	非常勤	17%
年令	20代	20%	30代	16%
	40代	14%	50代	11%
	60代	6%		

「脳・神経検査」の内訳

性	男性	12%	女性	12%
役職	技師長	12%	主任	11%
	一般技師	12%	非常勤	12%
年令	20代	14%	30代	13%
	40代	11%	50代	10%
	60代	12%		

「呼吸器検査」の内訳

性	男性	12%	女性	13%
役職	技師長	10%	主任	12%
	一般技師	14%	非常勤	16%
年令	20代	17%	30代	13%
	40代	11%	50代	9%
	60代	9%		

「呼吸器検査」の内訳

性	男性	9%	女性	8%
役職	技師長	10%	主任	8%
	一般技師	8%	非常勤	10%
年令	20代	10%	30代	9%
	40代	7%	50代	8%
	60代	11%		

「遺伝子検査」の内訳

性	男性	23%	女性	18%
役職	技師長	16%	主任	17%
	一般技師	22%	非常勤	25%
年令	20代	28%	30代	20%
	40代	16%	50代	16%
	60代	15%		

「遺伝子検査」の内訳

性	男性	16%	女性	13%
役職	技師長	15%	主任	13%
	一般技師	14%	非常勤	16%
年令	20代	17%	30代	14%
	40代	12%	50代	13%
	60代	20%		

「一般検査」の内訳

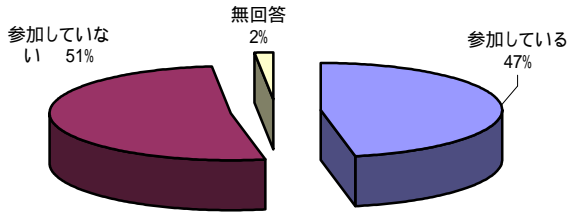
性	男性	13%	女性	13%
役職	技師長	13%	主任	11%
	一般技師	14%	非常勤	15%
年令	20代	18%	30代	13%
	40代	11%	50代	10%
	60代	19%		

学会・研修会(国内・海外)参加について

問44 他団体の学会への参加

前回(15年度)
該当データなし

今回(17年度)



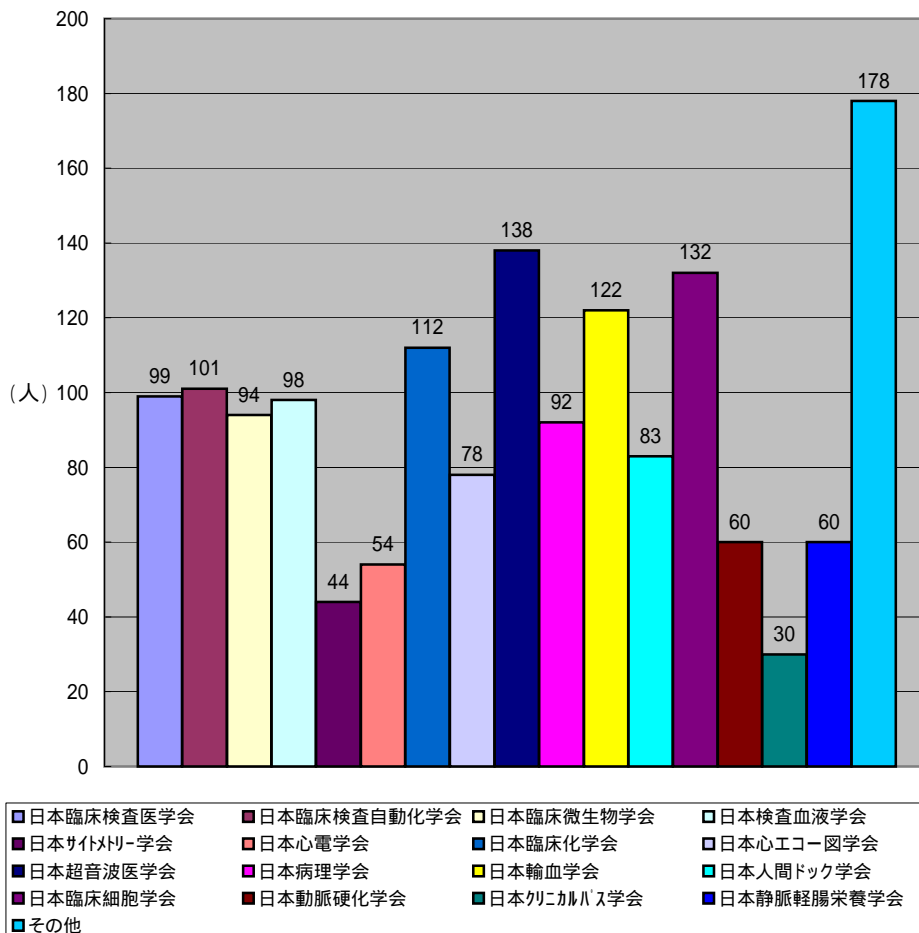
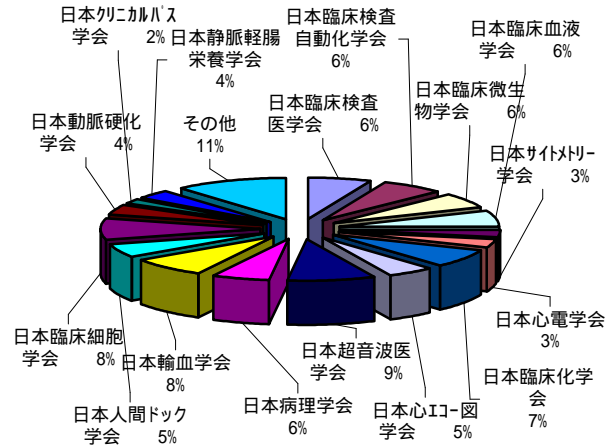
「参加している」の内訳

性	男性	56%	女性	42%
役職	技師長	60%	主任	58%
	一般技師	41%	非常勤	27%
年令	20代	28%	30代	49%
	40代	56%	50代	52%
	60代	52%		

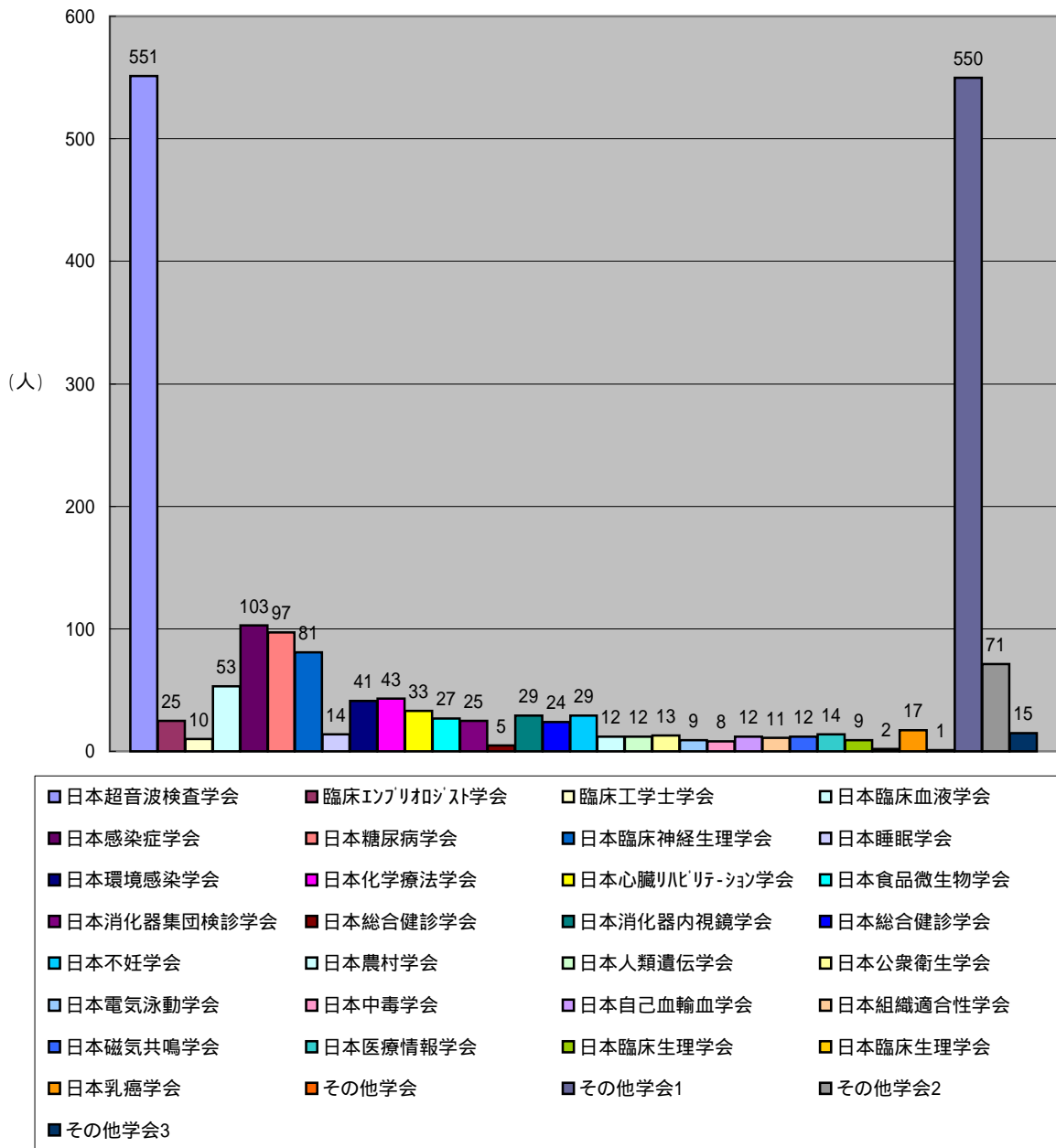
問45 どのような学会に参加？

前回(15年度)
該当データなし

今回(17年度)



問45. その他参加学会内訳



「日本超音波検査学会」の内訳

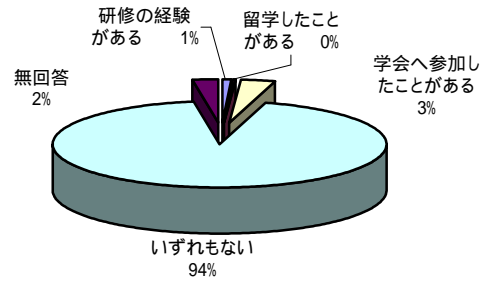
性	男性	20%	女性	41%
役職	技師長	19%	主任	25%
	一般技師	42%	非常勤	26%
年齢	20代	49%	30代	44%
	40代	27%	50代	14%
	60代	0%		

問46 国際交流経験(研修・留学・学会参加)等について

前回(15年度)

該当データなし

今回(17年度)



「研修の経験&留学したことがある」の内訳

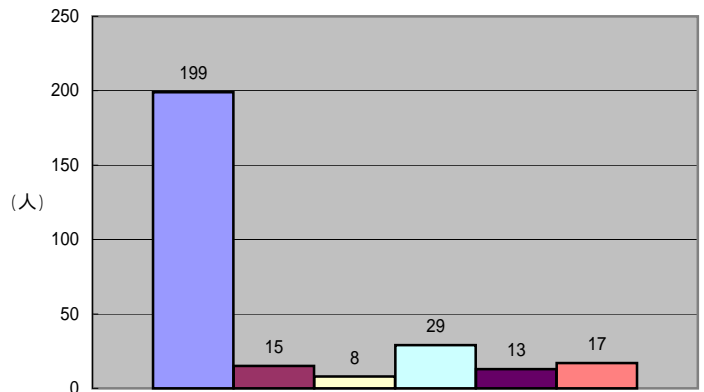
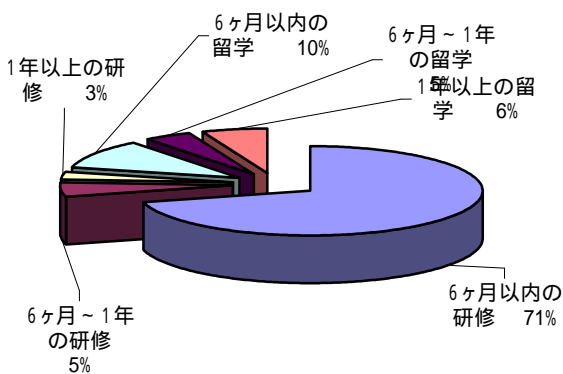
性	男性	2%	女性	1%
役職	技師長	3%	主任	1%
	一般技師	1%	非常勤	2%
年令	20代	1%	30代	1%
	40代	1%	50代	2%
	60代	7%		

問47 「問46」で「研修経験あり」または「留学経験あり」と回答の期間

前回(15年度)

該当データなし

今回(17年度)

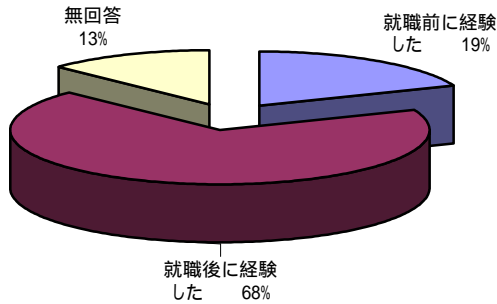


■ 6ヶ月以内の研修 ■ 6ヶ月～1年の研修 □ 1年以上の研修
 □ 6ヶ月以内の留学 ■ 6ヶ月～1年の留学 ■ 1年以上の留学

問48 「問46」で「研修経験あり」または「留学経験あり」回答者への問い

前回(15年度)
該当データ

今回(17年度)

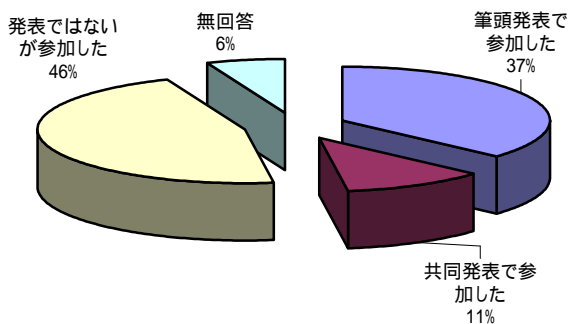


問49 「問46」で「研修経験あり」回答者の具体的な内容

問50 「問46」で「学会参加」回答者への問い

前回(15年度)
該当データなし

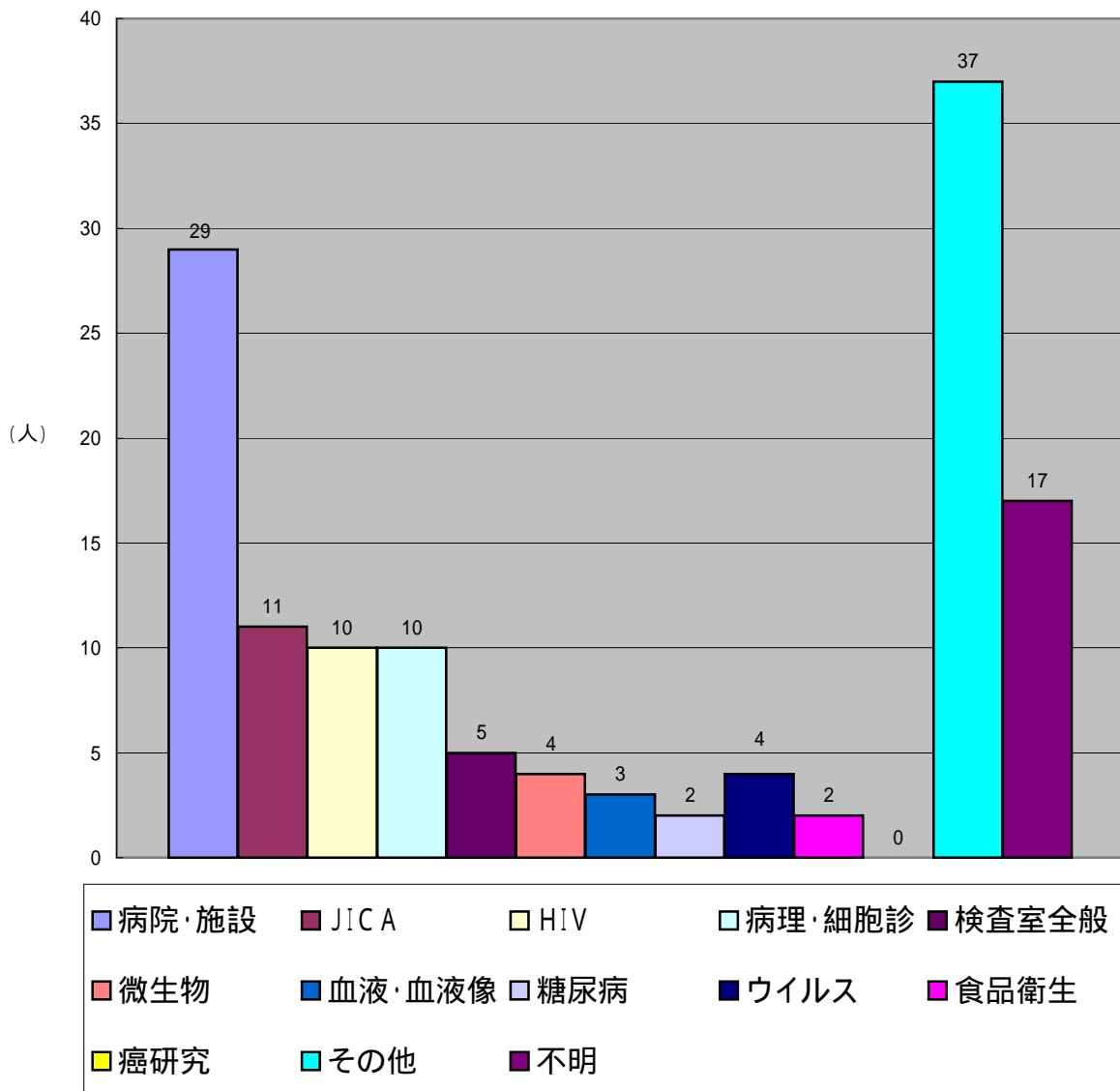
今回(17年度)



【コメント】

他団体への参加は、経験を積んでいくにつれ、また役職について人が多く、女性より男性の参加率が高い。学会については、日本超音波医学会に関心が高く、その他については特にどの学会というのでは、多岐の関連学会に検査技師が関連し参加しているという結果であった。また国際交流経験については、未経験が94%で今後の日臨技国際部事業を行うにあたり考慮する必要がある。経験者では6ヶ月以内の短期研修が全体の71%、就職後に経験した人が約7割を占めた。学会発表経験者は筆頭及び共同が48%であり、第3回AAMLS学会開催に向けて、会員への浸透も含め広報活動と環境作りが責務であると考えられる。

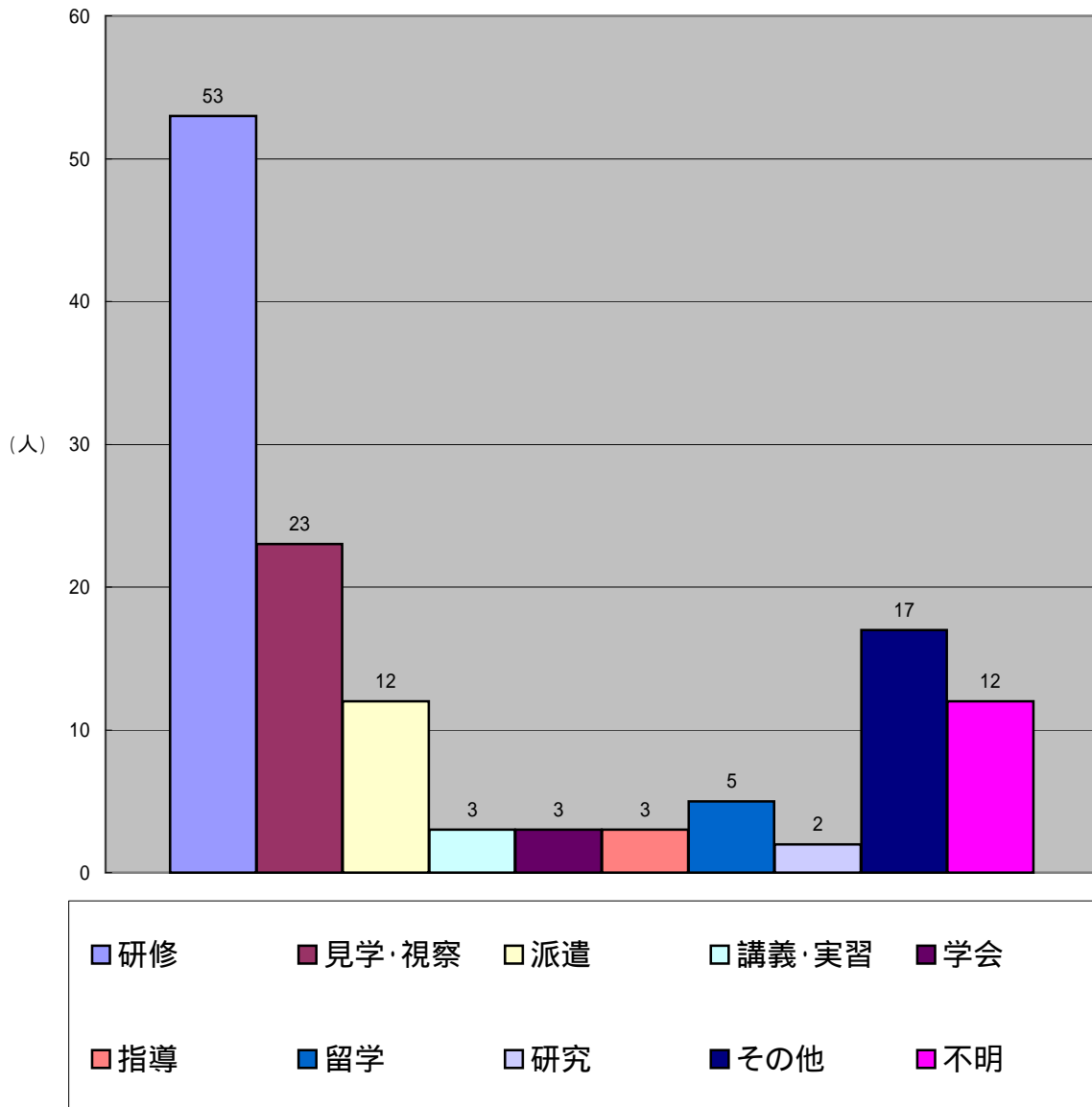
問49. 検査研修の具体的内容



「病院・施設」の内訳

性	男性	18%	女性	27%
役職	技師長	24%	主任	17%
	一般技師	28%	非常勤	0%
年齢	20代	31%	30代	24%
	40代	17%	50代	25%
	60代	0%		

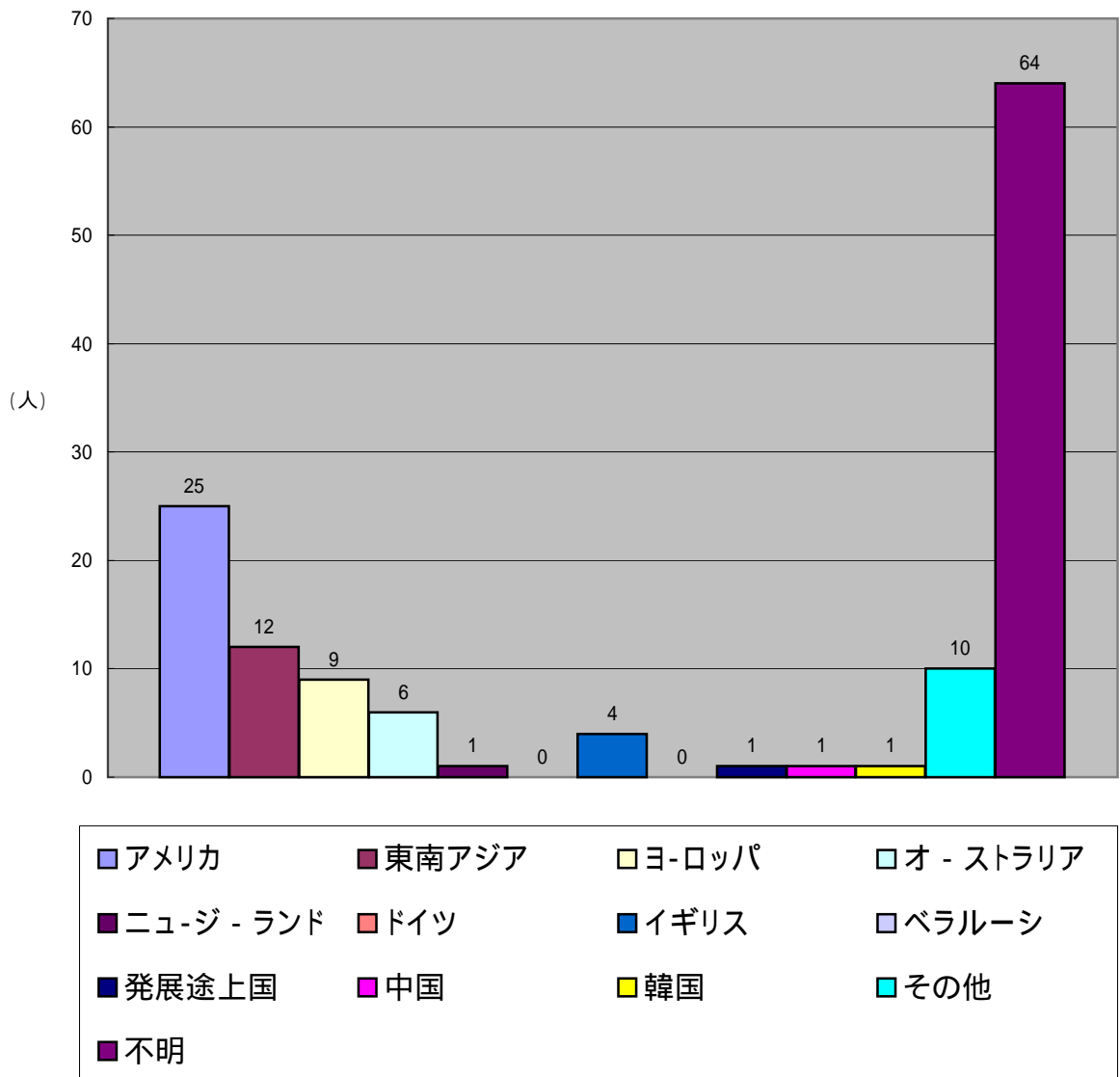
問49. 海外研修の目的



「研修」の内訳

性	男性	43%	女性	32%
役職	技師長	42%	主任	31%
	一般技師	47%	非常勤	33%
年齢	20代	31%	30代	57%
	40代	43%	50代	33%
	60代	17%		

問49. 海外研修の場所



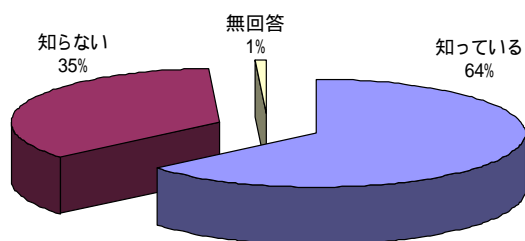
「アメリカ」の内訳

性	男性	16%	女性	25%
役職	技師長	15%	主任	20%
	一般技師	25%	非常勤	0%
年齢	20代	38%	30代	29%
	40代	13%	50代	17%
	60代	0%		

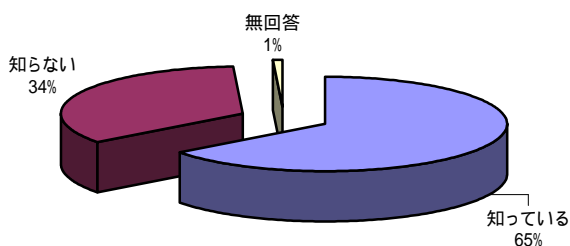
臨床検査技師の学位取得について

問51 放送大学で学位取得が出来ることを知っているか

前回(15年度)



今回(17年度)



「知っている」の内訳

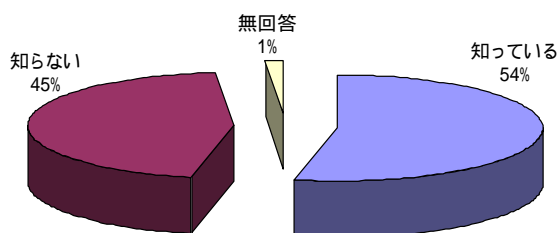
性	男性	67%	女性	62%
役職	技師長	73%	主任	65%
	一般技師	62%	非常勤	65%
年令	20代	64%	30代	65%
	40代	63%	50代	64%
	60代	60%		

「知っている」の内訳

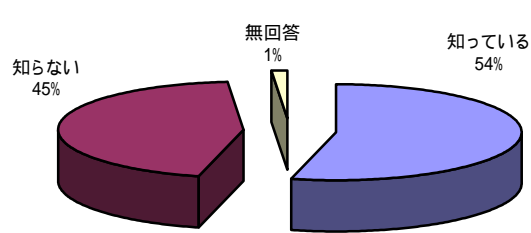
性	男性	68%	女性	63%
役職	技師長	71%	主任	66%
	一般技師	63%	非常勤	62%
年令	20代	63%	30代	66%
	40代	66%	50代	64%
	60代	56%		

問52 専修学校卒業生が放送大学、大学編入時に学校での単位取得が認められることを知っているか

前回(15年度)



今回(17年度)



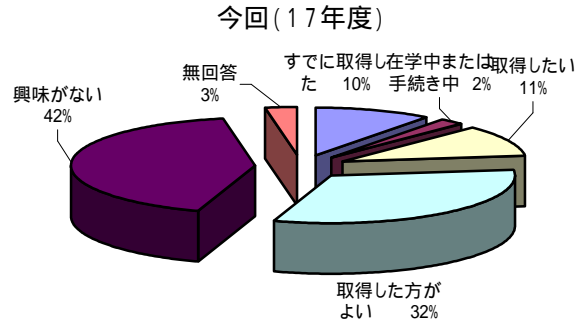
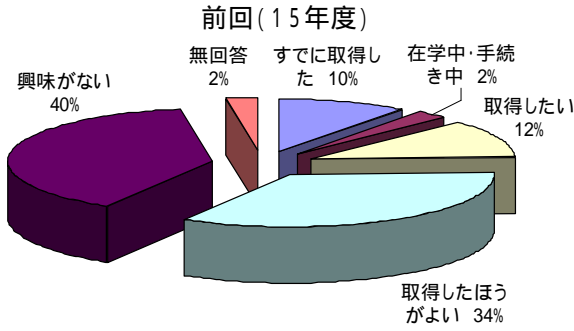
「知っている」の内訳

性	男性	56%	女性	52%
役職	技師長	60%	主任	51%
	一般技師	53%	非常勤	59%
年令	20代	60%	30代	54%
	40代	50%	50代	50%
	60代	50%		

「知っている」の内訳

性	男性	56%	女性	53%
役職	技師長	58%	主任	52%
	一般技師	54%	非常勤	56%
年令	20代	60%	30代	55%
	40代	51%	50代	51%
	60代	41%		

問53 学位を取得したいと思うか



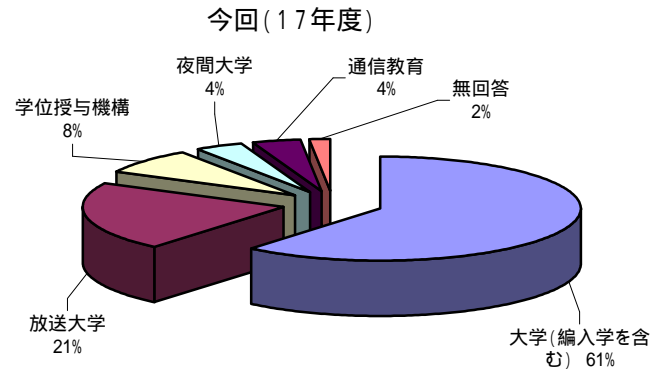
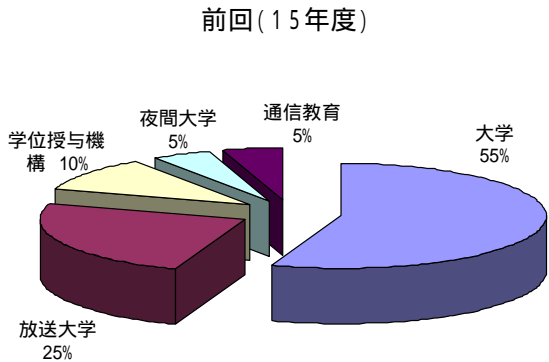
「取得したい&取得した」の内訳

性	男性	49%	女性	44%
役職	技師長	47%	主任	43%
	一般技師	47%	非常勤	45%
年令	20代	54%	30代	47%
	40代	42%	50代	40%
	60代	48%		

「取得したい&取得した」の内訳

性	男性	46%	女性	41%
役職	技師長	46%	主任	40%
	一般技師	43%	非常勤	44%
年令	20代	49%	30代	45%
	40代	40%	50代	36%
	60代	41%		

問54 「問53」で「すでに取得」回答者へ。取得の方法



「大学」の内訳

性	男性	10%	女性	8%
役職	技師長	10%	主任	8%
	一般技師	9%	非常勤	14%
年令	20代	12%	30代	8%
	40代	8%	50代	7%
	60代	6%		

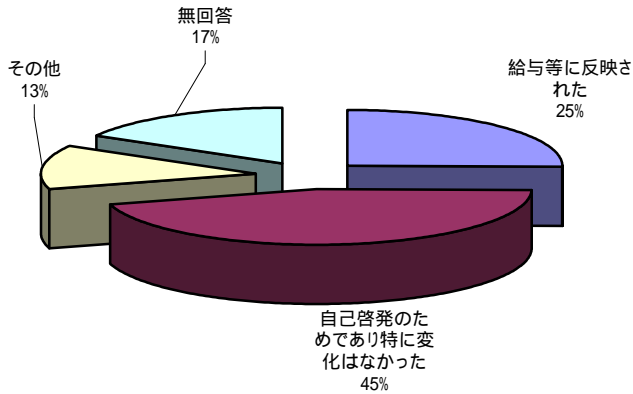
「大学」の内訳

性	男性	9%	女性	7%
役職	技師長	8%	主任	6%
	一般技師	8%	非常勤	11%
年令	20代	13%	30代	7%
	40代	6%	50代	5%
	60代	6%		

問55 「問53」で「すでに取得」回答者へ。取得後の職場での評価等について

前回(15年度)
該当データなし

今回(17年度)



「給与等に反映された」の内訳

性	男性	女性
役職	技師長	3%
	一般技師	3%
年齢	20代	5%
	40代	2%
	60代	2%

「自己啓発のためであり特に変化はなかった」の内訳

性	男性	女性
役職	技師長	5%
	一般技師	5%
年齢	20代	6%
	40代	5%
	60代	4%

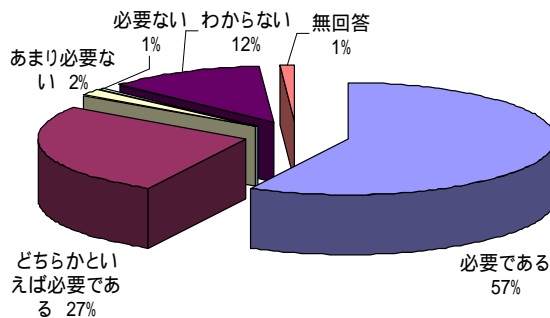
【コメント】

放送大学での学位取得については約7割が知っており、単位の互換性についても約55%が知っていた。また21%がこの方法で取得している。学位取得の関心度は、興味がないと答えたものが42%で、前回より2%増加している。また、既に取得又は手続き中の方の取得方法は、80%が大学(編入学も含む)、放送大学であった。取得した人では25%の人が給与面に反映されている結果であった。

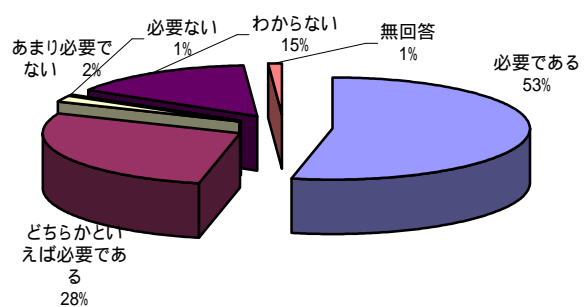
渉外活動について

問56 法改正(業務拡大、業務制限)運動推進の必要性

前回(15年度)



今回(17年度)



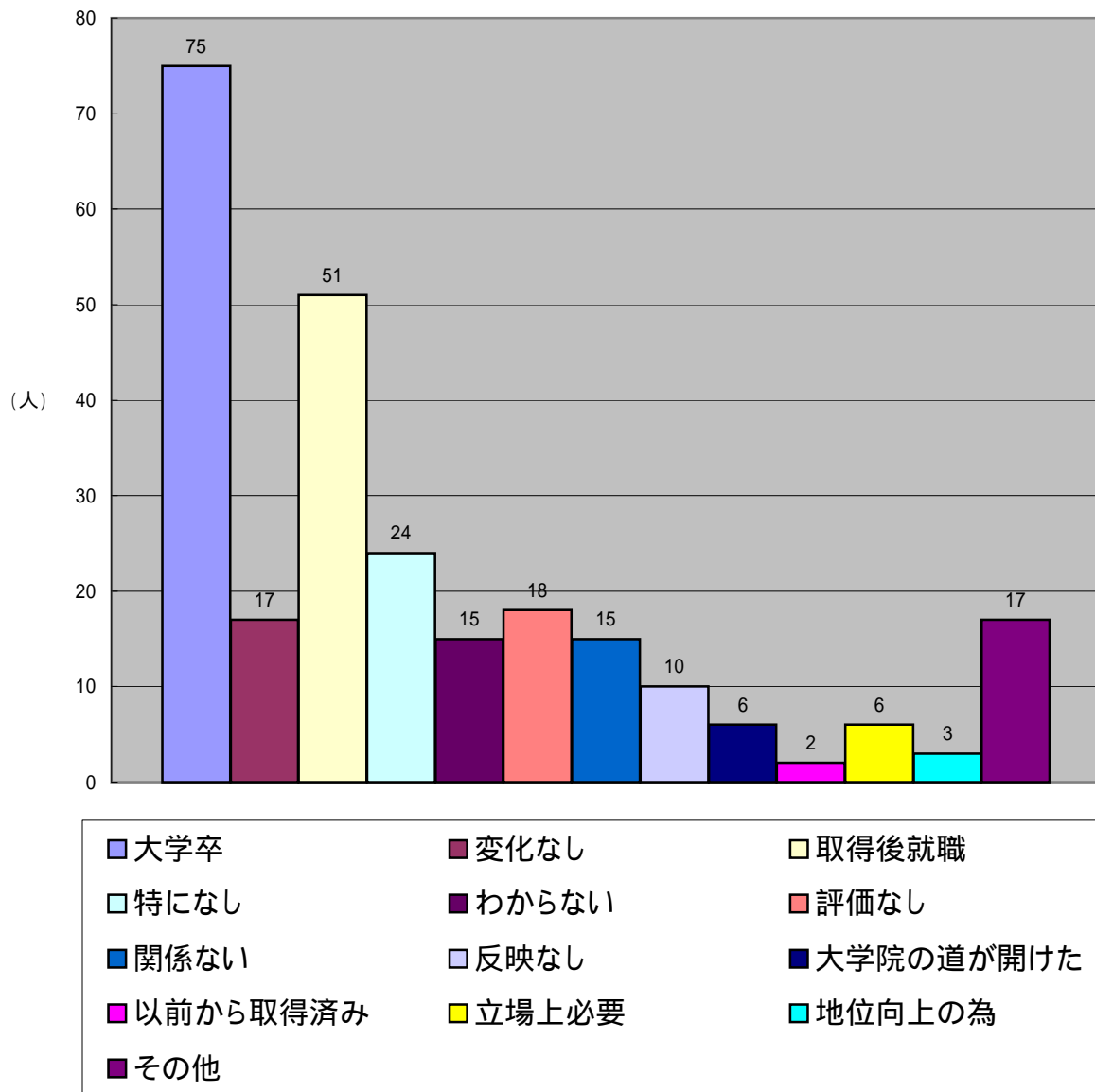
「必要である」の内訳

性	男性	女性
役職	技師長	75%
	一般技師	52%
年齢	20代	45%
	40代	62%
	60代	69%

「必要である」の内訳

性	男性	女性
役職	技師長	72%
	一般技師	47%
年齢	20代	40%
	40代	59%
	60代	66%

問55. その他の職場での評価の内訳

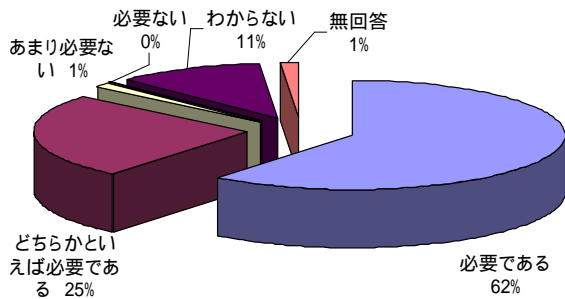


「大学卒」の内訳

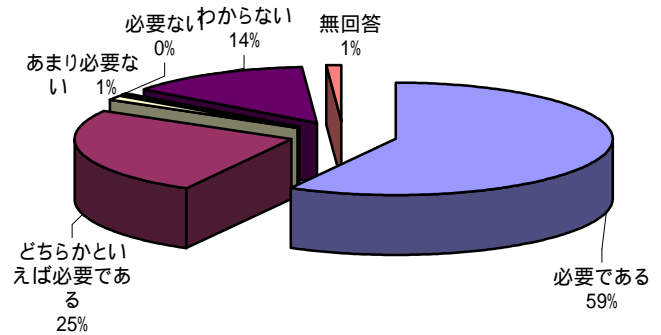
性	男性	35%	女性	25%
役職	技師長	53%	主任	33%
	一般技師	23%	非常勤	30%
年齢	20代	21%	30代	27%
	40代	28%	50代	48%
	60代	50%		

問57 診療報酬点数の改正に向けての行動

前回(15年度)



今回(17年度)



「必要である」の内訳

性	男性	73%	女性	54%
役職	技師長	80%	主任	67%
	一般技師	56%	非常勤	46%
年令	20代	47%	30代	61%
	40代	66%	50代	68%
	60代	73%		

「必要である」の内訳

性	男性	71%	女性	51%
役職	技師長	78%	主任	66%
	一般技師	52%	非常勤	41%
年令	20代	42%	30代	58%
	40代	65%	50代	66%
	60代	68%		

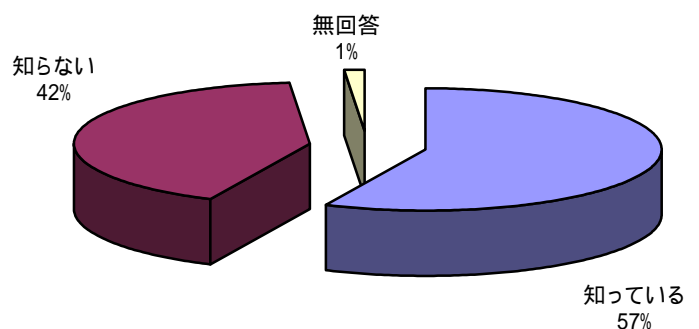
問58 「臨床検査技師・衛生検査技師等に関する法律の一部を改正する法律案」(法改正)が、4月22日に参議院本会議において可決成立したことを知っているか

【コメント】

法改正運動の推進及び診療報酬改正に向けての行動については、『必要である』と『どちらかといえば必要である』を含めると前回84%、87%だったものが今回81%、84%と3%の減少が見られるものの多くの会員がその必要性を認めていることが分かる。

前回(15年度)
該当データなし

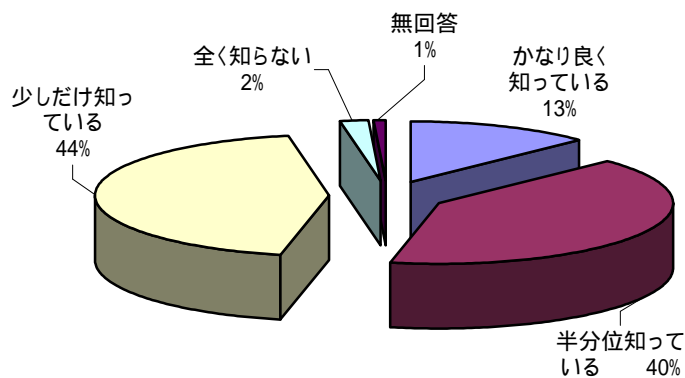
今回(17年度)



問59 平成17年4月1日に「個人情報保護法」が、施行されましたがその内容について知っているか

前回(15年度)
該当データなし

今回(17年度)



【コメント】

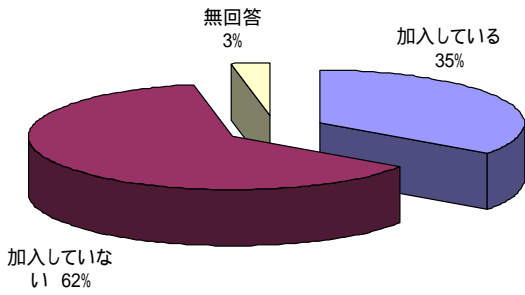
技師法の改正について『知っている』の会員が57%、『知らない』の会員が42%もいたことは驚きである。『会報JAMT』や『医学検査』、『JAMTIS』のホームページ等で分かっていると思われたが予想外の結果であった。

【コメント】

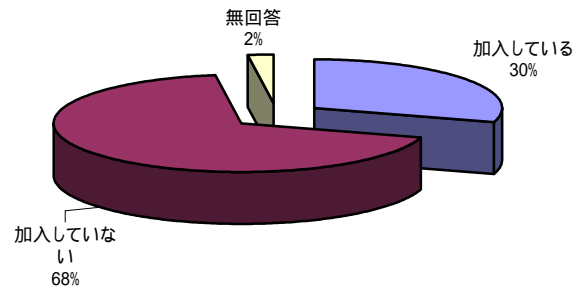
『個人情報保護法』については、『かなり良く知っている』と『半分位知っている』を含めると53%の会員があり、さらに『少しだけ知っている』を含めると97%と殆どの会員が知っていることになる。

問60 日本臨床検査技師連盟に加入しているか

前回(15年度)



今回(17年度)



「加入している」の内訳

性	男性	36%	女性	34%
役職	技師長	37%	主任	36%
	一般技師	34%	非常勤	28%
年令	20代	34%	30代	32%
	40代	36%	50代	39%
	60代	38%		

「加入している」の内訳

性	男性	31%	女性	29%
役職	技師長	31%	主任	30%
	一般技師	29%	非常勤	28%
年令	20代	29%	30代	26%
	40代	30%	50代	34%
	60代	34%		

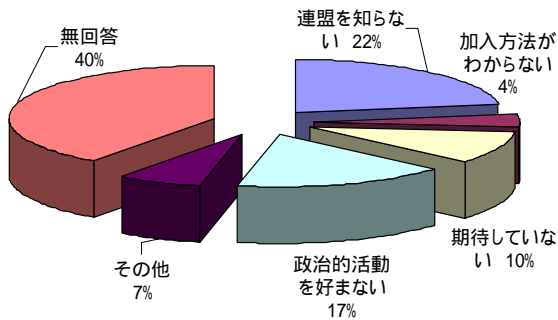
【コメント】

技師連盟に加入している会員は、前回35%から今回30%と5%の減少があり、逆に加入していない会員は、前回62%から今回68%に増加していることが分かった。

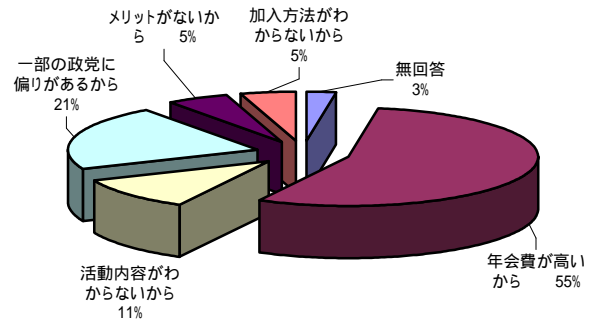
このことから、日臨技としては今後、加入しない会員への対策を考えなければならないと思われる。

問61 日本臨床検査技師連盟未加入者への問い

前回(15年度)



今回(17年度)



「連盟を知らない」の内訳

性	男性	16%	女性	26%
役職	技師長	7%	主任	16%
	一般技師	27%	非常勤	34%
年令	20代	36%	30代	26%
	40代	16%	50代	12%
	60代	6%		

「年会費(1,000円)が高いから」の内訳

性	男性	2%	女性	2%
役職	技師長	2%	主任	1%
	一般技師	2%	非常勤	3%
年令	20代	2%	30代	2%
	40代	2%	50代	1%
	60代	1%		

「加入方法がわからないから」の内訳

性	男性	5%	女性	4%
役職	技師長	3%	主任	3%
	一般技師	4%	非常勤	5%
年令	20代	6%	30代	4%
	40代	3%	50代	3%
	60代	5%		

「活動内容がわからないから」の内訳

性	男性	32%	女性	41%
役職	技師長	29%	主任	35%
	一般技師	40%	非常勤	41%
年令	20代	45%	30代	42%
	40代	34%	50代	30%
	60代	28%		

「期待していない」の内訳

性	男性	15%	女性	7%
役職	技師長	17%	主任	13%
	一般技師	8%	非常勤	6%
年令	20代	4%	30代	9%
	40代	12%	50代	15%
	60代	10%		

「一部の政党に偏りがあるから」の内訳

性	男性	11%	女性	5%
役職	技師長	14%	主任	10%
	一般技師	5%	非常勤	3%
年令	20代	2%	30代	6%
	40代	9%	50代	12%
	60代	13%		

「政治的活動を好まない」の内訳

性	男性	17%	女性	17%
役職	技師長	20%	主任	19%
	一般技師	16%	非常勤	14%
年令	20代	12%	30代	19%
	40代	19%	50代	16%
	60代	18%		

「メリットがないから」の内訳

性	男性	16%	女性	14%
役職	技師長	15%	主任	16%
	一般技師	14%	非常勤	13%
年令	20代	11%	30代	15%
	40代	17%	50代	15%
	60代	11%		

「加入方法がわからないから」の内訳

性	男性	3%	女性	4%
役職	技師長	1%	主任	2%
	一般技師	4%	非常勤	8%
年令	20代	8%	30代	4%
	40代	2%	50代	2%
	60代	1%		

問62 日臨技の会員から国会議員を出したいか

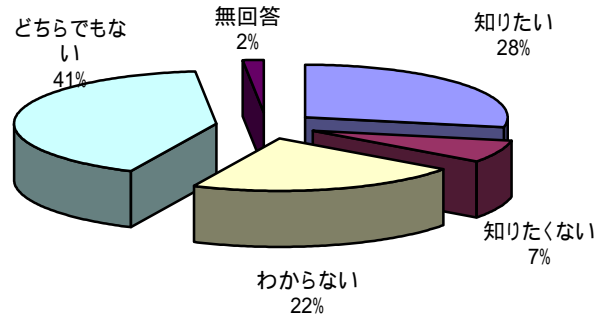
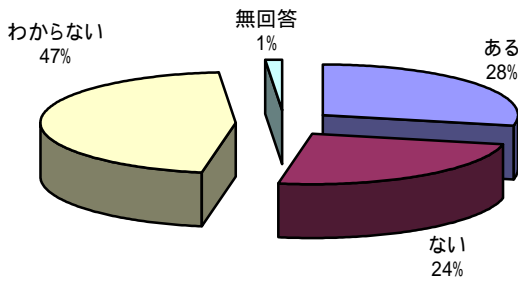
問63 日本臨床検査技師連盟の内容をさらに知りたいか

前回(15年度)
該当データなし

前回(15年度)
該当データなし

今回(17年度)

今回(17年度)



【コメント】

技師連盟に加入していない理由として、『年会費(1,000円)が高いから』と回答した会員が55%を占めていた。前回調査では無回答が40%あったのに対し、今回3%であった。また、前回『期待していない』が10%から今回『メリットがない』の5%に5%減少している。このことは、技師連盟についての内容が多くの会員に理解されていない、また内容が不透明であるかのような印象を裏付ける結果となった。技師連盟の内容について、『知りたい』会員は28%しかいないのに対し、『わからない』と『どちらでもない』を含めると63%の会員が政治活動に無関心であることが分かる。その理由が、『国会議員を日臨技会員から出したいか』の設問に『ない』と『わからない』を含めると71%になることから良く分かる。